





# 文部科学大臣杯争奪 第32回日整全国 少年柔道大会

文部科学大臣杯争等第13回日整全国少年柔道「形」競技会

第4回全国柔道整復師 高段者大会









主催 (圖)公益社団法人日本柔道整復師会

後援《スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、

公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社

公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、 一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合

主管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会

Youtubeにて『日整全国少年柔道 大会』と『日整全国少年柔道「形」競技 会』の動画を全試合LIVE配信します! 詳細は下記URLをご確認ください。 https://www.shadan-nissei. or.jp/services/judo/



# 柔道整復師倫理綱領

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、 民族医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿と して更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。

ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、 目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

- 1. 柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
- 2. 日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
- 3. 相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
- 4. 学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度と誠意を以て接する。
- 5. 業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会 的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

昭和62年6月14日制定



# ご挨拶

# 公益社団法人 日本柔道整復師会 会 長 長 尾 淳 彦

文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会、第13回日整全国少年柔道 「形」競技会、そして第4回全国柔道整復師高段者大会の主催者として、3つの大 会が開催できることに心から感謝申し上げます。

柔道は、日本古来の武道を基に、嘉納治五郎師範が講道館柔道として体系化した、世界に誇る日本固有の武道です。

特に柔道を通じて養われる「仁慈の心」と「礼の精神」は、医療人として不可欠な価値観です。我々、柔道整復師も柔道の歴史と共に成長してきました。柔道を学ぶことは個人の資質向上と人格陶冶に貢献します。

さて、今年で13回目を迎える日整全国少年柔道形競技会は、小学生が柔道の形を競う全国唯一の大会となります。この大会では、今年度から出場枠が47各都道府県ごとに1チームずつと拡大され、これにより全国各地から代表チームが出場可能となりました。大会名も日整全国少年柔道「形」競技会と改称し、本大会が柔道「形」の普及発展にとって有意義なものになればと願っています。

また、公益財団法人講道館参与の鮫島元成先生の協力を得て、形競技会指導者向けの「投の形指導解説書」を発行しました。日本柔道整復師会のホームページに掲載しておりますので、指導者の皆様はこの解説書を有効に活用していただければ幸いです。

本大会では、柔道を通じて少年少女の心身の健全な発展に尽力し、講道館柔道の普及と成長に貢献することを目指しています。柔の道を学ぶことで、相手を尊重し敬う気持ちと所作が自然と身に付き、礼法を通じた敬意の精神を養うことは、「自他共栄」への一歩です。

出場する選手の皆様には、日頃の練習成果を存分に発揮し、共に力を合わせて 誇りある大会にし、柔道を通じて礼節を学び、心豊かに成長し、日常生活に活か すことを期待しています。

最後に、本大会の開催に際し、ご後援いただいたスポーツ庁、厚生労働省、東京都、講道館、全日本柔道連盟、東京都柔道連盟、産経新聞社、ご協賛いただいた全国柔道整復学校協会、柔道整復研修試験財団、日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合、および企画・運営に尽力いただいた関係者の皆様に、心から感謝申し上げます。



## 祝辞

厚生労働大臣

武 見 敬 三

本日、第32回日整全国少年柔道大会及び第13回日整全国少年柔道「形」競技会が 開催されるに当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

長尾会長をはじめ、貴会の皆様におかれましては、昭和 28 年の創立以来、柔道整復の進歩・発展と柔道整復師の資質向上にご尽力され、国民の健康の維持・増進に大きく貢献してこられました。これまでの貴会の皆様のご尽力とご貢献に対し、深く敬意を表します。

我が国は、世界最高水準の平均寿命を達成し、人生100年時代の到来を見据えて子 どもから子育て世代、お年寄りまで全ての方が支え合う、持続可能な全世代型社会 保障の構築が大きな課題となっています。

本年5月には、「全世代対応型の持続可能な社会保障制度を構築するための健康 保険法等の一部を改正する法律」が成立しており、医療・介護間の連携が強化され、地域包括ケアシステムの構築がさらに推進されることとなっております。

このような中で、柔道整復の果たす役割や柔道整復に対する国民の期待は、今後 ますます大きくなっていくものと考えます。

柔道整復師の皆様方が研鑽を重ね、これまで以上にその真価を発揮なさっていく ことを期待しております。

また、貴会が本大会を通じて、少年少女の健全な心身の育成に努められるとともに、柔道整復の進歩・発展を図られることは大変意義深いことです。

参加される選手の皆様方には、日頃の練習の成果を十分に発揮し、活躍されることを期待しております。

最後になりますが、貴会のご発展とお集まりの皆様方のご健勝、ご活躍を祈念して、私の挨拶といたします。



## 祝辞

文部科学大臣

盛山正仁

文部科学大臣杯争奪第32回日整全国少年柔道大会及び第13回日整全国少年柔道 「形」競技会が、全国から多数の参加者を得て開催されますことを、心からお祝 い申し上げます。

全国各地から晴れてこの大会へと出場される選手の皆さん、誠におめでとうご ざいます。皆さんがこれまで積み重ねてこられた努力に対し、深く敬意を表しま す。

柔道をはじめとする武道は、心技体を一体として鍛え、人格を磨き、道徳心を 高め、礼節を尊重する態度を養うなど、豊かな人間形成に資するものであり、世 界に誇る我が国固有の文化です。本大会に出場される皆さんが、真摯に柔道に取 り組まれていることは、我が国のスポーツ振興や青少年の健全な育成に大きく資 するものであり、大変喜ばしく思います。

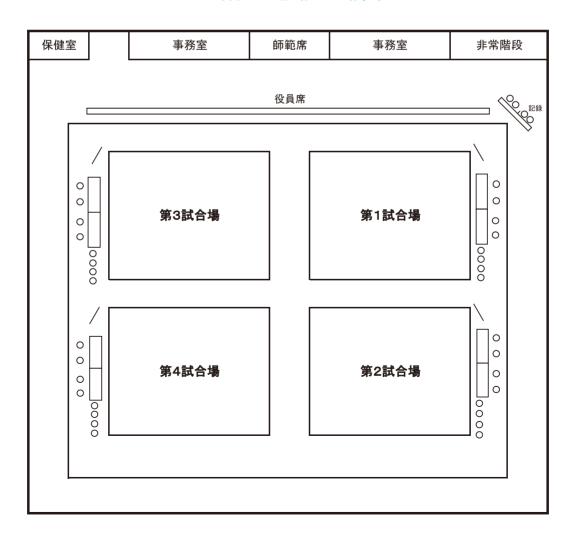
本大会に出場される皆さんは、日々仲間とともに切磋琢磨し、稽古を積み重ねてきたことと思います。日頃の成果を存分に発揮するとともに、これまで支えてくれた保護者や指導者、仲間への感謝の気持ちを忘れず、正々堂々と競技に挑むことを期待しています。そして、本大会を通して、全国から集った柔道を愛する仲間たちとの交流の輪を広げ、本大会での経験が皆さんの人生に大きく資するものとなることを願っております。

結びに、本大会の開催に御尽力されました公益社団法人日本柔道整復師会をはじめ、大会の関係の皆様方に心から敬意を表しますとともに、本大会の御成功を祈念し、お祝いの言葉といたします。

## 日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会 日整全国少年柔道「形」競技会 次第 全国柔道整復師高段者大会

- 1 開会
- 1 少年柔道大会
- 1 高段者大会
- 1 少年柔道「形」競技会
- 1 閉会

### 7階 大道場 会場図



# 第32回日 整 全 国 少 年 柔 道 大 会 第13回日整全国少年柔道「形」競技会 タイムスケジュール 第4回全国柔道整復師高段者大会

〔7階大道場〕

Right   Ri		7.00	HHTH			
(果道1回戦]   9:00		7:30	開場	カンギ ノホケミ	マバノ	
「保道1回戦]   9:00					K迫)	
9:15   1-2   2-2   3-2   4-2     9:30   1-3   2-3   3-3   3-3   4-3     9:45   1-4   2-4   3-4   4-4     10:00				1		
9:30	【柔道1回戦】					
9:45						
10:00   清掃   10:10   1-5   2-5   3-5   4-5   10:00   全国柔道整復師高段者大会 5階女子部道場   10:00~11:30   10:25   1-6   2-6   3-6   4-6   10:40   1-7   2-7   3-7   4-7   10:55   1-8   2-8   3-8   4-8   11:10						
Table			1-4			4-4
10:00   全国柔道整復師高段者大会 5階女子部道場   10:25		10:00				
10:00	【柔道2回戦】	10:10				
10:25		10.00	全国柔道	整復師高段者	が大会 5階を	、子部道場
10:40				1		
10:55		10:25				4-6
11:10   清掃   11:20   1-9   2-9   3-9   4-9   11:35   1-10   2-10   3-10   4-10   11:50   11:50   12:00   1-11   2-11   3-11   4-11   12:15   清掃   2-10   清掃   2-10   清掃   2-10   1-11   12:15   1-12   3-12   12:40   13:40   12:50   1-13		10:40	1-7	2-7	3-7	4-7
The content of th		10:55	1-8	2-8	3-8	4-8
11:35   1-10   2-10   3-10   4-10     11:50   清掃		11:10		清	掃	
11:50   清掃   12:00   1-11   2-11   3-11   4-11   12:15   清掃   12:25   1-12   3-12   12:40   清掃   12:50   1-13	【柔道3回戦】	11:20	1-9	2-9	3-9	4-9
「保道準々決勝]   12:00		11:35	1-10			4-10
12:15   清掃   12:25   1-12   3-12   12:40   清掃   12:50   1-13		11:50		清	<del>掃</del>	
【柔道準決勝】	【柔道準々決勝】	12:00	1-11	2-11	3-11	4-11
12:40   清掃   12:50   1-13		12:15		清	掃	
Table   12:50	【柔道準決勝】	12:25	1-12		3-12	
Table   12:50		12:40		清	<del></del> 掃	
13:30	【柔道決勝】	12:50	1-13			
13:30		13.20		(小年形)		
13:36	【於子海】		皿目云睋		. ル 日	
13:42   3 チーム目   13:48   4 チーム目   13:54   5 チーム目   14:00   6 チーム目   14:06   7 チーム目   14:12   8 チーム目   14:18   9 チーム目   14:24   10チーム目   14:30   11チーム目   14:36   12チーム目   14:42   清掃(集計)   15:00   1 チーム目   15:12   3 チーム目   15:12   3 チーム目   15:18   4 チーム目   15:24   5 チーム目   15:30   6 チーム目   15:36   7 チーム目   15:42   8 チーム目   15:42   8 チーム目   15:48   清掃(集計)   16:00   閉会				<u> </u>		
13:48					* *	
13:54   5 チーム目   14:00   6 チーム目   14:06   7 チーム目   14:12   8 チーム目   14:18   9 チーム目   14:24   10チーム目   14:30   11チーム目   14:36   12チーム目   14:42   清掃 (集計)   15:00   1 チーム目   15:06   2 チーム目   15:12   3 チーム目   15:18   4 チーム目   15:24   5 チーム目   15:30   6 チーム目   15:36   7 チーム目   15:42   8 チーム目   15:42   8 チーム目   15:48   清掃 (集計)   16:00   閉会						
14:00   6 チーム目   14:06   7 チーム目   14:06   7 チーム目   14:12   8 チーム目   14:18   9 チーム目   14:18   9 チーム目   14:24   10チーム目   14:30   11チーム目   14:36   12チーム目   14:42   清掃 (集計)   15:00   1 チーム目   15:06   2 チーム目   15:12   3 チーム目   15:12   3 チーム目   15:12   3 チーム目   15:24   5 チーム目   15:24   5 チーム目   15:30   6 チーム目   15:36   7 チーム目   15:42   8 チーム目   15:42   8 チーム目   15:48   清掃 (集計)   16:00   閉会						
14:06						
14:12						
14:18						
14:24 10チーム目 14:30 11チーム目 14:36 12チーム目 14:42 清掃(集計) 15:00 1 チーム目 15:06 2 チーム目 15:12 3 チーム目 15:18 4 チーム目 15:24 5 チーム目 15:30 6 チーム目 15:36 7 チーム目 15:42 8 チーム目 15:48 清掃(集計)						
14:30 11チーム目 14:36 12チーム目 14:42 清掃(集計) 15:00 1 チーム目 15:06 2 チーム目 15:12 3 チーム目 15:18 4 チーム目 15:18 4 チーム目 15:24 5 チーム目 15:30 6 チーム目 15:36 7 チーム目 15:42 8 チーム目 15:42 8 チーム目 15:48 清掃(集計) 16:00 閉会						
14:3612チーム目14:42清掃(集計)15:001 チーム目15:062 チーム目15:123 チーム目15:184 チーム目15:245 チーム目15:306 チーム目15:367 チーム目15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会						
14:42 清掃(集計) 15:00 1 チーム目 15:06 2 チーム目 15:12 3 チーム目 15:18 4 チーム目 15:24 5 チーム目 15:30 6 チーム目 15:36 7 チーム目 15:42 8 チーム目 15:48 清掃(集計) 16:00 閉会						
<ul> <li>【形決勝】</li> <li>15:00</li> <li>15:06</li> <li>2 チーム目</li> <li>15:12</li> <li>3 チーム目</li> <li>15:18</li> <li>4 チーム目</li> <li>15:24</li> <li>5 チーム目</li> <li>15:30</li> <li>6 チーム目</li> <li>15:36</li> <li>7 チーム目</li> <li>15:42</li> <li>8 チーム目</li> <li>15:48</li> <li>清掃(集計)</li> <li>16:00</li> <li>閉会</li> </ul>						
15:06 2 チーム目 15:12 3 チーム目 15:18 4 チーム目 15:24 5 チーム目 15:30 6 チーム目 15:36 7 チーム目 15:42 8 チーム目 15:48 清掃(集計) 16:00 閉会	「形油脒】					
15:123 チーム目15:184 チーム目15:245 チーム目15:306 チーム目15:367 チーム目15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会	【ルンス版】					
15:184 チーム目15:245 チーム目15:306 チーム目15:367 チーム目15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会						
15:245 チーム目15:306 チーム目15:367 チーム目15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会						
15:306 チーム目15:367 チーム目15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会					* *	
15:367チーム目15:428チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会						
15:428 チーム目15:48清掃(集計)16:00閉会						
15:48清掃(集計)16:00閉会						
16:00 閉会						
※進行状況によりスケジュールが前後する場合もあります。	NAVALA CONTRACTOR OF THE STATE		) L - L - L - L - L - L - L - L - L - L		<b>学</b>	
	<u>│ ※進行状況によりスケ</u>	ジュールが前後	食する場合もる	あります。		

## 大 会 役 員

(敬称略·順不同)

大会名誉会長 上 村 春樹 中村 真 一

大 会 顧 問 鳥 海 又五郎 誠二郎 池 谷口 和 彦 繁 岡 市 毛 実 T. 藤 鉄 男 松 保

> 史 伊 藤 述

大会相談役 町 沢田 反 健二郎 山口 綱 孝 守

> 萩 原 IF. 和

大 会 会 長 淳 長 尾 彦

Ш

大 会 参

与

大会副会長 竹 藤 敏 夫 森 Ш 伸 治

貴

 $\Box$ 

弘

努 徳 Ш 健 司 鈴 木 塩 Ш 哲 大河原 晃 澤 祐 木 久 原 研 柏

齋

藤

齊 藤 勝 典 富 夫  $\Box$ 均 代 橋 田

武

久

山崎

邦

生

也

明

子 裕 Ш 金 益 美 櫻  $\blacksquare$ 藤 和 秀 高 訓 Ш 正 宮 下 治 由 髙 橋 政 夫



### 大韓民国柔道連盟杯

日本柔道整復師会は、大韓武道学会 などで毎年発表し、柔道整復術並びに 柔道を通じて友好関係を構築してき ました。 その友好の証として大韓民 国柔道連盟会長 金正幸龍仁大学総長 より日整全国少年柔道大会と日整全 国柔道大会に対して大韓民国柔道連 盟杯を平成11年に寄贈していただき ました。



日本柔道整復師会は、外務省の日本 NGO支援無償資金協力「日本伝統治療 (柔道整復術)普及事業 | において、モ ンゴル国での医師卒後研修による人 材育成に協力しておりますが、その協 力の証としてモンゴル国より日整全 国少年柔道大会と日整全国柔道大会 にモンゴル国友好杯を寄贈していた だきました。

#### 会 与 大 参

生

樹

男

弘

朗

見

吾

次

学

利

治

重

夫

樹

利

昇

史

宏

亨

廣

好

宏

勉

胤

尚

吾

秀

智

之

治

厚

直

男

男

満

優

道

秀

三

高 巧

裕

吉

健

義

彰

理

治

政

秀

易 彦

和

高

義 人

喜

茂 雄

宣

廣

寿

松 雄

富

賢 治

良

素 久

隆

英

光 雄

豊 輝

剛 彦

谷 満 郎

田

Ш

澤

本 隆

野

木

留

本

原

Ш

出 正

Ш

野

澤

村

宮

村

子

内 雅

内

田 省

Ш

部

澤 茂 明

下

林

下

田

英

和 田

苅

江

小

田

宮

牧

室 田 次

鈴

徳

梅

吉

加 藤

齋

井

西 村

向

渡 邊

渡 邊

狩

橋 本

浜  $\Box$ 

新 井

長

西

高

野

金

丸 山

小 池

池

竹

吉

市

RH

丸 山

内 山

西 條

村 Ш

三

宮

大 森

竹

木

吉 村

高 崎

森

河 合

林

二ツ谷

(敬称略・順不同) 下 明 森 高 松 立 周 小 田 勉 上 上 田 篤 大 矢 八 平 岩 本 芳 照 萩 原 隆 菱 谷 憲 嗣 塚 崎 康 之 富 尚 周 原 溍 男 藤 本 昌 幸 Ш 藤 良 近 尚 Ш 﨑 健 司 加 藤 弘 幸 置 樹 長 正 藤 本 秀 義 石 原 誠 松 本 司 裕 高 橋 司 邉 河 隆 法 Ш 大 健 介 Ш 洋 小 宮 本 泰 輔 橋 俊 髙 光 茂 木 春 喜 哲 重 松 夫 平八郎 Ш 小 吉 村 喜 彦 村 田 栄 治 竹 内 俊 洋 安 東 鉄 男 洋 清 田 藤 和 信 加 﨑 江 博 明 平 野 弘 道 富 敬 永 太 田 惠--郎 小 柳 博 黒  $\mathbb{H}$ 芳 降 杉 本 昌 隆 見 原 道 生 内 Ш 眞 山 元 孝 生 須 開 奈 博 明 粛  $\mathbb{H}$ 

> 郁 雄

正 人

福 永

或 吉

嶋 谷 池 赤 敬 佐々木 西 计 重 子 砂 隆 八本木 通 石 Ш 裕 杉 上 永 田 官 井 白 康 石 田 雅 中 村 河 合 修 柳 田 松 大 石 松 田 吉 Ш 益 石 藤 伊 和 伊 藤 宣 中 田 藤 英 尾 杉 江 拓 野 鹿 道 大 橋 好 橋 本 佳 鈴 木 幸 利 中 江 杉 尾 裕 前 田 敏 栗 原 壽 今 井 雅 中 村 英 梶 谷 米 田 博 尽 前 公 定 成 謙 相 江 邦 増 井 英 寺 本 欽 藤 森 厚 布 施 正 Ш  $\Box$ 靖 野 永 秀 松 浦 明 八 木 啓 増 田 本 橋 山 晋 玉

清 順 盛 親 秋 章 寿 久 明 太 宏 三 康 弘 郎 夫 人 喜代司 邦 郎 郎 幸 廣 信 司 雄 浩 弘 登 伸 平 彦 明 弥 志 朝 夫 信 弘 光 洋 等 治 仁 阪 本 司 岸 田 昌 章 尾 何時夢

池 田 由 尚 亀 伸-→郎 Ш 司 小 哲 室 田 晴 康 原 田 篤 齊 藤 道 尚  $\equiv$ 潟 謙 愛 竹 原 人 佐 藤 金 岸 毅 Ш 团 部 勉 及 Ш 磨 部 团 納 木 村 清 徳 豊 嶋 良 普 澤 也 卓 荒 Ш 鋼 悦 伊 藤 護 佐 藤 公 司 宇佐美 昌 行 藤 寿 之 遠 藁 和 彦 谷 市 Ш 善 章 池 内 廣 之 半 光 男 田 江 原 義 明 市 Ш 建 字 井 肇 倉 井 洋 治 片 祥 岡 中 村 重 昭 忠 大 藤 昭 瀬 柏 隆 百 櫻 井 弘 清 水 彦 鈴 木 行 正 藤 Ш 進 栗 原 傳一郎 田 村 清 関 尚 之 男 磯 田 和 Ш 本 光 彦 裕 笹 田 町 田 尚 百 土 屋 文 夫 辺 民 渡 本 和 尚 久 尚 昭 Ш 小 坂 敏 幸 杉 﨑 彰 彦 細 谷 吉 隆

(帰一精錬賞受賞者・帰一功労賞受賞者・代議員)

# 第32回日整全国少年柔道大会第13回日整全国少年柔道「形」競技会第4回全国柔道整復師高段者大会

## 審判員名簿

(敬称略•順不同)

審判長	鮫	島	元	成	審判部	岩	濹	勇	治
H 1312	////	ш,	70	120	H 13 UP	~_	/-		/⊔

	H 1320 1100	-0 70 170	H 13 H 7 23 7 H
氏 名	出場地区	氏 名	出場地区
久 保 忠 之	北 海 道	新 井 博 海	埼 玉 県
工藤渉	東北	藤崎満	千 葉 県
松本鉄雄	関東	車 耕一	神 奈 川 県
原 豊	東京	渡辺直也	山 梨 県
丸 田 克 幸	北 信 越	寶 田 健	東 京 都
日下部 正 樹	東海	和 田 雅 史	東 京 都
長谷川 明 利	大阪	道場良久	講 道 館
真下盛吉	近畿	南 保 徳 双	講 道 館
藤原澄男	中国	眞喜志 慶 治	講 道 館
亀 岡 英 仁	四 国	平 野 弘 幸	講 道 館
髙 石 雅 徳	九州	下 山 陽 邦	講 道 館
佐間田 仁	茨 城 県	山 本 三四郎	講 道 館
寺 内 秀 夫	栃 木 県	大 島 修 次	講 道 館
藤川進	群 馬 県	内 海 まゆみ	講 道 館

#### 柔道審判担当表

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
久 保 忠 之	松本鉄雄	工藤渉	原豊
真 下 盛 吉	丸 田 克 幸	日下部 正 樹	長谷川 明 利
藤原澄男	亀 岡 英 仁	髙 石 雅 徳	佐間田 仁
寺 内 秀 夫	藤川進	新井博海	藤崎満
寳 田 健	渡辺直也	車 耕 一	和 田 雅 史
道場良久	南 保 徳 双	眞喜志 慶 治	平 野 弘 幸
内 海 まゆみ	大 島 修 次	下 山 陽 邦	山 本 三四郎

#### 形審査担当表

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
道場良久	平 野 弘 幸	南 保 徳 双	眞喜志 慶 治
下 山 陽 邦	大 島 修 次	内 海 まゆみ	山 本 三四郎

#### 柔道試合場担当主任

第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場	
矢 澤 正 司	田澤俊二	増 田 泉	竹 津 正 純	

# 第32回日整全国少年柔道大会第13回日整全国少年柔道「形」競技会第4回全国柔道整復師高段者大会

〈敬称略・順不同〉◎責任者 ○主任

大会委員長 鈴木 努(静岡県) 大会副委員長 櫻田 裕(宮城県) 箱守志農夫(茨城県) 大 会 委 員 田代 富夫(栃木県) 原澤 研祐(群馬県) 大河原 晃(埼玉県) 木村 光雄(千葉県) 齋藤 武久 (神奈川県) 井出 正治(山梨県) 瀧澤 一裕(東京都) 審判長・形審査員長 鮫島 元成 大会顧問医 市毛 繁実 優秀選手・フェアプレー賞選考委員 員 長 ◎井出 正治(山梨県) 委 員 箱守志農夫(茨城県) 田代 富夫(栃木県) 原澤 研祐(群馬県) 木村 光雄(千葉県) 事 業 部 ◎鈴木 努(静岡県) ○櫻田 裕(宮城県) ○荻野 義之(埼玉県) ○瀧澤 ○岩澤 一裕(東京都) 勇治(静岡県) 放 送 ○針谷 泰介(東京都) 有馬 宏昌(東京都) 係 経 理 係 ◎齋藤 武久 (神奈川県) 技 部 ○篠 弘樹 (東京都) 競 小林 弘和(東京都) 松田 卓也(東京都) 柳岡 岳(東京都) 津久井佑隆(東京都) 大西 浩二 (東京都) 德安 秀政(東京有明医療大学) 福田 翔(東京有明医療大学) 学生 第 1 試 合 場 ○矢澤 正司 (神奈川県) 第2試合場 ○田澤 俊二 (神奈川県) 第3試合場 ○増田 泉 (埼玉県) 第4試合場 ○竹津 正純 (埼玉県) 救 護 係 市毛 雅之(東京都) 蓮本 宏一(東京都) 判 審 部 ◎岩澤 勇治(静岡県) 広 報 部 ◎塩川 哲也(福岡県) 録 係 ◎藤川 和秀 (愛知県) 福井 勝美(香川県) 記 写真・動画 係 ◎山田 俊志 (石川県) 松本佑一郎(東京都) 聡 (東京都) 太田 藤井 剛寬(東京都) 宇都 啓二(東京都) 橋爪新太郎 (東京都) 松本 宗三(東京都) 受付係1階 ○瀧澤 一裕(東京都) 4 階 ○池畑 啓作(千葉県) 7 階 ○荻野 義之(埼玉県)

### 文部科学大臣杯争奪

## 第32回日整全国少年柔道大会実施要項

**1.日 時** 令和5年11月19日(日) 午前7時30分開場 午前8時30分開会

**2.会** 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場 (7階)

電 話 03-3818-4171

3.趣 旨 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互

の親睦ならびに柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与すること

を目的とする。

4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会

〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9

電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475

http://www.shadan-nissei.or.jp/

5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、

公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社

6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合

7.主 管 日本柔道整復師会 関東ブロック会・東京ブロック会

**8.参加資格** 各都道府県より1チーム ただし、開催地は2チームの計48チーム。

(監督と出場選手は、全日本柔道連盟登録済みであること。)

9.選 手 団 (1)構 成 監督1名(日整会員に限らない)、選手5名

(2)選手選考方法 自由とする。

(3)選 手 内 容 小学4年生1名

小学5年生2名

小学6年生2名 計5名

(4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。該当学年に欠員の場合は下位学年で補う。ただし、3年生以下は参加を認めない。

- (5)学年順・軽量から順番に先鋒より配列のこと。
- (6)補欠は認めない。
- (7)選手変更受付期限は11/16(木)正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」をご提出のこと。

日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp 日整FAX 03-3822-2475

**10.試 合** (1)団体トーナメント方式とする。

- (2)「国際柔道連盟試合審判規定(2022-2024)」、「少年大会特別規定」による。
- (3)勝敗の決定方法は「一本」「技あり」「僅差」\*の3種類とし、それに満たない場合は「引き分け」とする。
  - \*「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、「指導」差が2あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。 1差であれば「引き分け」とする。

(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)

(「指導」数に差が出ても引き分けになる例=0対1、1対2)

(4)本大会では十分な試合場の広さが確保できないため、選手の体が、床・机・椅子・掲示版等に触れた場合は、「待て」をかけるものとする。

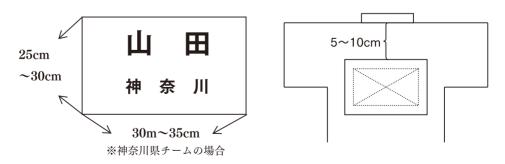
- (5)試合時間は2分間とする。
- (6)同点の場合は、内容によって勝敗を決する。 内容も同じ場合は、任意選手による代表戦(2分間、ゴールデンスコアの

方式をとらない)を1回行い必ず勝敗を決する。

- (7)内股、払腰等の技を掛けるか、または掛けようとしながら、身体を前方へ低 くまげ、頭から畳に突っ込むこと、また、立ち姿勢または膝をついた姿勢か ら、肩車のような技を掛けながら、あるいは掛けようとしながら、まっすぐ 後方に倒れることにより、直接「反則負け」となった場合は、頚椎などに異 常が生じている可能性があるため、その後の一連の試合には出場できない。
- (8)試合場は32畳(赤畳の中)とする。
- (9)不測の事態が生じた場合の処置は、審判長に一任する。

11.会 議 審判・監督会議は大会当日行う。

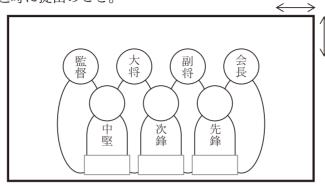
- 12.表 彰 (1)優勝チームには文部科学大臣賞状並びに文部科学大臣杯を授与し、前年度 優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。
  - (2)優勝・準優勝・第三位(2チーム)を表彰し、第五位入賞チーム(4チーム) は、敢闘賞を授与する。
  - (3)優秀選手5名を表彰する。
  - (4)試合マナーの優良なるチームにフェアプレー賞を授与する。(4チーム)
  - (5)出場チーム全員に参加賞を授与する。
- 13.申し込み (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
  - (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
  - (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、 保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさ せ、異常(試合の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
  - (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(17.集合写真 参照)
  - (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。(申込書はエクセルファイル、原 本どちらも必要)
    - ※申込書Excelファイルのデータ提出: jigyo@shadan-nissei.or.jp(日本柔 道整復師会 事業部宛)
- 選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内まで 14.交 通 費 の往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四 国、九州の各県は往復航空料金とする。
- 15.宿 泊 (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
  - (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
- 16.ゼッケン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



(1)布地は白地(晒・太綾)で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒 字、女子は濃赤字。

- (2)サイズは縦25~30 cm、横30~35cm。
- (3)苗字(姓)は上側2/3、所属の都道府県名は下側1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から5~10 cm、対角線にも強い糸で縫い付けるこ کی ۔

#### 17.集合写真 申込時に提出のこと。



パンフレット掲載時に バランスを取るため、 左右と上部に余裕を 持たせること。

- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から、後列立位:監督、大将、副将、都道府県会長、 前列正座:中堅、次鋒、先鋒の順。(膝から上を撮影)
- (3)3MB以上のJPG データで提出のこと。
- 18.特 記 事 項
- (1)本大会では「試合場におけるコーチの振る舞いについて」および「脳震盪 対応について | 平成24年4月1日付け全日本柔道連盟通達(別添参照)を適 用する。

なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について) | を 提出のこと。

- (2)皮膚真菌症(トンズランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任に おいて必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手に ついては、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選手 に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。
- 19.そ の 他
- (1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。
- (2)試合当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書 を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主 催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて 自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在学校長等の承認および許可が必要な ところもあるので、遺漏のないようにすること。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会 規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者) としての鉄道賃の額を支給する。

20.個人情報、肖像 参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取 **権の取り扱いに** り扱いについての承諾をしたものとする。

ついて

- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に 掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開 される場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

## 試合場におけるコーチの振る舞いについて

平成24年4月1日 公益財団法人全日本柔道連盟

#### コーチの役割

- 1. コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、 選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
- 2. コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

#### コーチの場所

- 1. 原則として各試合場の正面と反対側、あるいは試合場の横側に、コーチ1名のみ入ることが許され、用意された椅子に着席しなければならない。
- 2. 伝統的にコーチを認めていない大会(全日本選手権大会など)においては、主催者の判断による。

#### コーチの言動

- 1. 試合が止まっている間(「待て」から「始め」の間)のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
- 2. 次の行為を禁止する。
  - (ア)試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
  - (イ)審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
  - (ウ)対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するような行為
  - (エ)広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
  - (オ)その他、柔道精神に反する行為
- 3. 原則として、コーチは審判員に準じた服装とし、ID カードを付けるものとする。

#### 罰則

上記に違反した場合は、下記による処分を科するものとする。

- 1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
- 2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判員が大会委員長または審判長に報告の上、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまで試合場フロアの外へ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
- 3. 次の試合からは、またコーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、その大会期間を通して試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

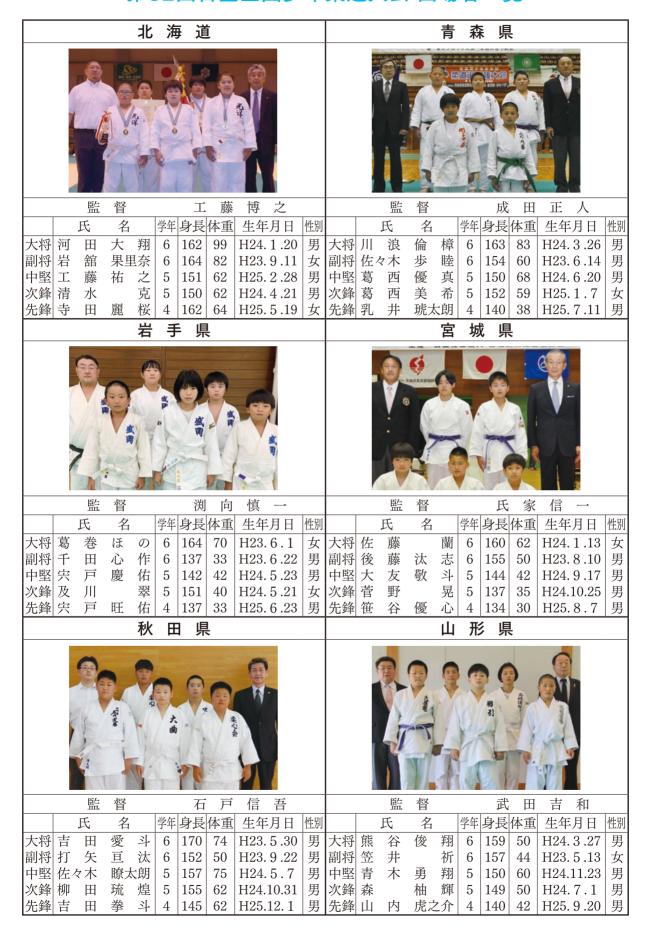
### 脳震盪対応について

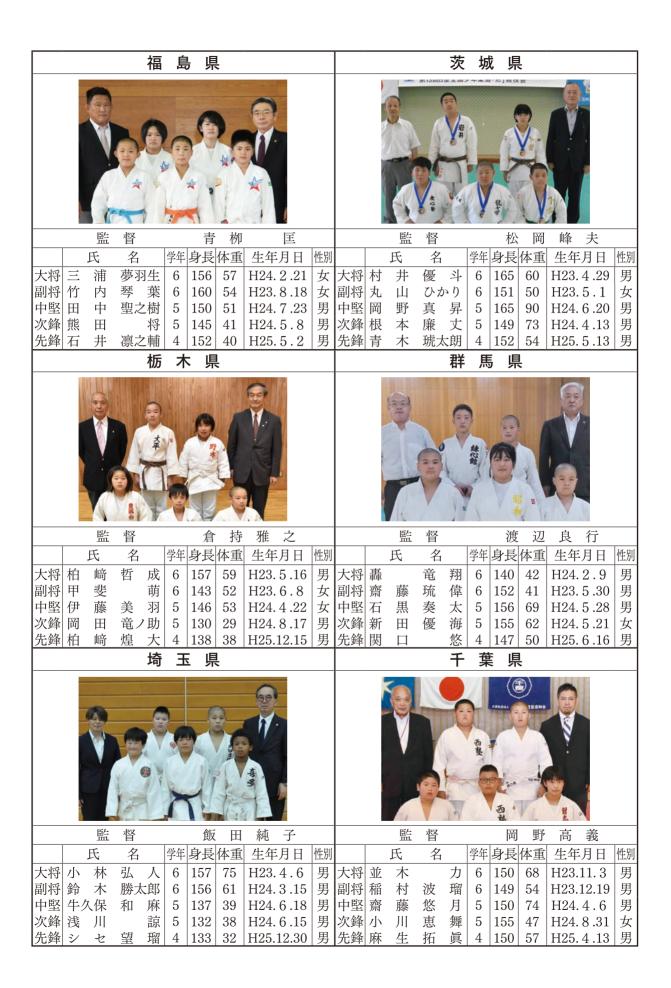
ジュニア(20歳未満)以下の大会要項に下記条項に追加する。

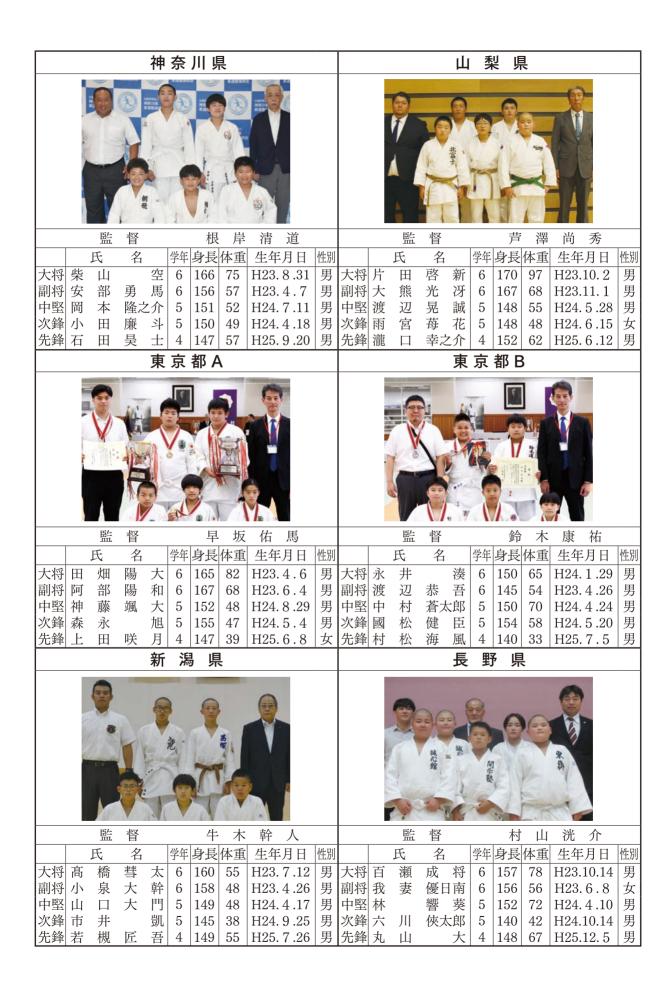
選手および指導者は下記事項を遵守すること。

- 1. 大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診断を受け、出場の許可を得ること。
- 2. 大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(なお、至急、専門医(脳神経外科)の精査を受けること。)
- 3. 練習再開に関しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。
- 4. 当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

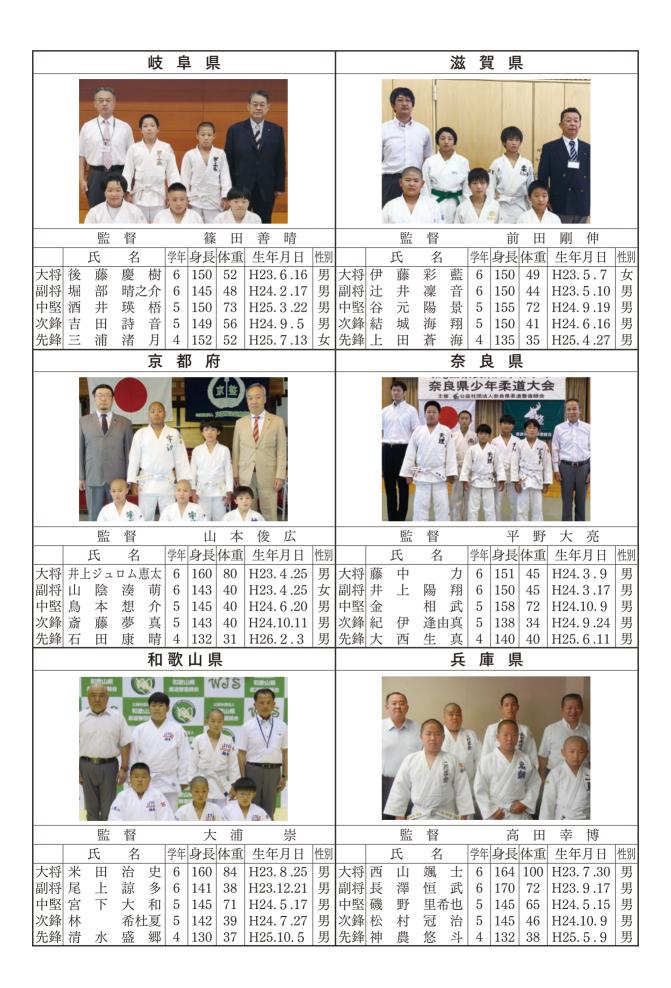
### 第32回日整全国少年柔道大会 出場者一覧

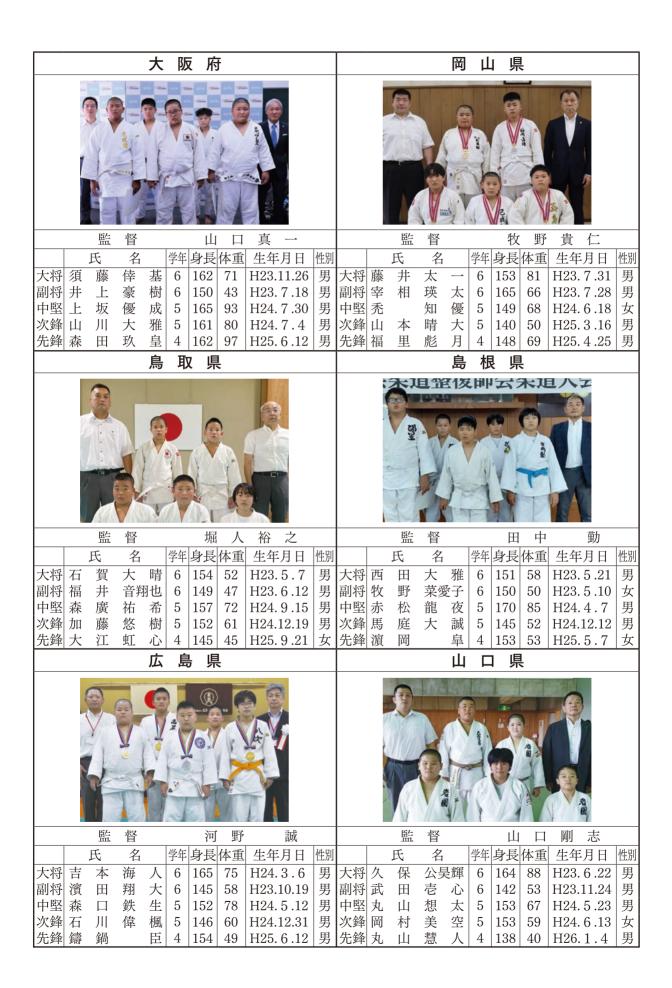




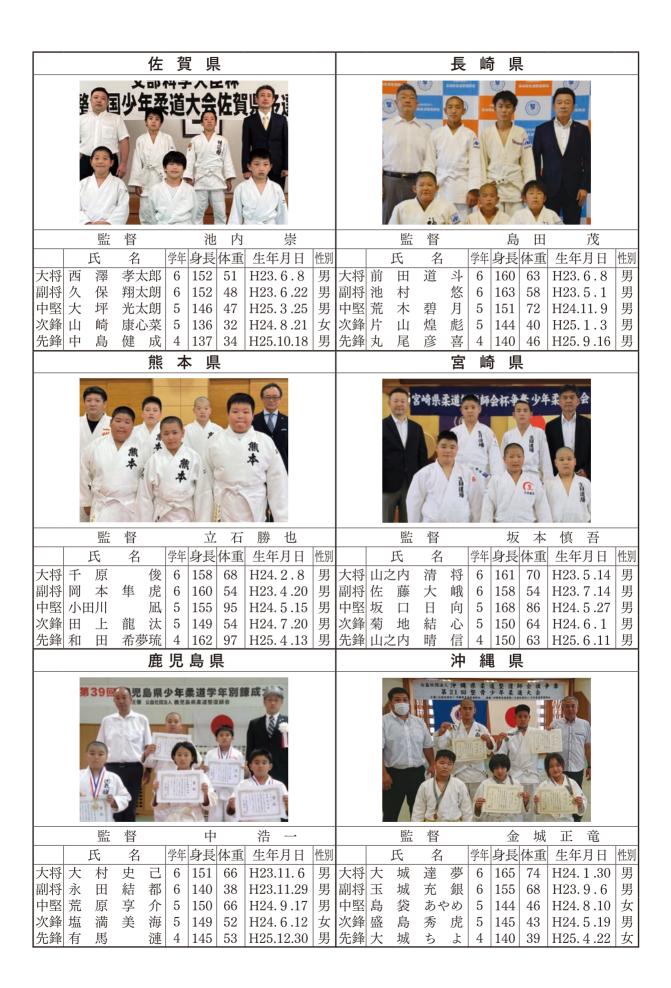




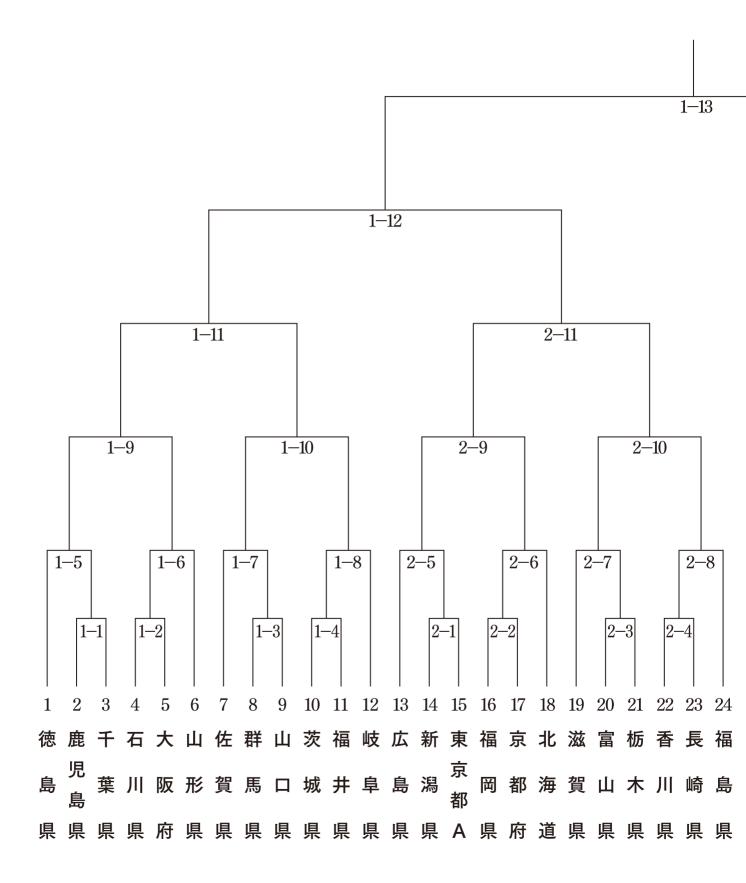




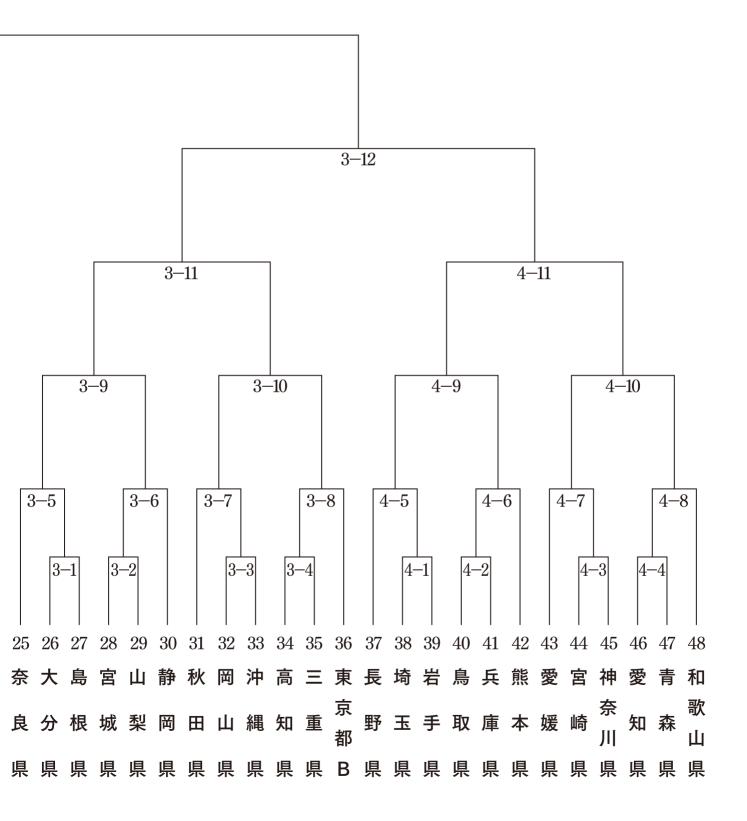




## 第32回日整全国少年柔道



## 大会トーナメント表



#### 文部科学大臣杯争奪

## 第13回日整全国少年柔道「形」競技会実施要項

**1.日 時** 令和5年11月19日(日) 午前7時30分開場

午後1時30分試合開始

**2.会** 場 〒112-0003 東京都文京区春日1-16-30 講道館大道場 (7階)

電 話 03-3818-4171

3.趣 旨 嘉納治五郎師範は柔道の稽古方法を「形」と「乱取」の二種に分類し、

「形」は攻撃防禦に関しあらかじめ種々の場合を定め、理論に基づき身体の動きを規定し、その規定のごとく稽古すると教え、「乱取」とは一定の方法に拠らず、各自、勝手の手段を用いて稽古することである、と教えられた。「投の形」は講道館柔道草創期の時代を背景として制定された古典である。少年少女には、試合優先主義、勝負一辺倒化ではなく、技の理合いの原点を正しく理解、体得させることが極めて重要である。柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに、柔道整復師に対する理解を深め、柔道の発展に寄与することを目的とする。

4.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会

〒110-0007 東京都台東区上野公園16-9

電 話 03-3821-3511 FAX 03-3822-2475

http://www.shadan-nissei.or.jp/

5.後 援 スポーツ庁、厚生労働省、東京都、公益財団法人講道館、

公益財団法人全日本柔道連盟、公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社

6.協 賛 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合

7.参加資格 各都道府県より予選を経て、計47チーム出場。

8.選 手 団 (1)構 成 監督 1 名 (日整会員に限らない) 選手 2 名

- (2)選手選考方法 各都道府県で選出する。
- (3)選手内容 小学生(4年生以上)
- (4)国籍、男女を問わない、学齢適齢であること。
- (5)選手変更受付期限は11/16(木)正午までとする。選手変更する場合は、変更受付期限までに、日整あて「変更届」および「承認書」をご提出のこと。

日整メールアドレス jigyo@shadan-nissei.or.jp 日整FAX 03-3822-2475

9.競技種目

投の形(手技・腰技・足技のみ)計9本

10.競技方法

(1)「講道館柔道形競技規定」により行う。

ただし、予選は下記のとおり行う。

- ①出場チームを A·B·C·D の 4 ブロックに分ける。
- ②各ブロック上位2チーム(計8チーム)が決勝進出。
- ③予選の審査員は各2名。
- ④予選の得点は決勝に継承しない。
- (2) その他、不測の事態が生じた場合の処置は、審査員長に一任する。

11.会 議 監督会議は大会当日行う。

12.表 **彰** (1) 優勝チームには文部科学大臣杯並びに優勝者には文部科学大臣賞状を授与し、前年度優勝チームには文部科学大臣杯レプリカを授与する。

(2)決勝出場チームを表彰する。

- (3)出場チーム全員に参加賞を授与する。
- (4)入賞1チーム (原則、優勝チーム) は次年度5月5日開催の全国少年柔道 大会において、形を演武する。(選手団の交通費および傷害保険は日整負担 とする。)

13.審 査 員 14.申 し込み

審査員は、講道館指導部に依頼する。

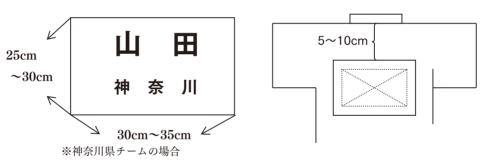
- (1)申し込みは所定の書類により日本柔道整復師会宛に申し込むこと。
- (2)出場申込書には、所属都道府県柔道整復師会会長の承認印を必要とする。
- (3)参加選手は、保護者の参加承認書を申し込み時に必ず提出のこと。なお、保護者は参加選手の大会出場にあたり、事前に医師の健康診断を受けさせ、異常(競技会の出場に支障)がないことを確認しておくこと。
- (4)各チームの集合写真を申し込み時に提出のこと。(18. 集合写真 参照)
- (5)申し込み締切日は8月末日必着とする。(申込書はエクセルファイル、原本 どちらも必要)
- ※申込書 Excel ファイルのデータ提出: jigyo@shadan-nissei.or.jp (日本柔道 整復師会 事業部宛)

15.交 通 費

選手団の交通費は、各都道府県社団所在地の最寄JR駅より東京都区内までの往復普通運賃および特急料金を主催者負担とする。ただし、北海道、四国、九州の各県は往復航空料金とする。

16.宿 泊

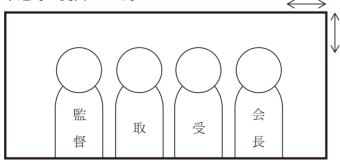
- (1)宿泊費は各都道府県チームの負担とする。
- (2)宿泊は要請があれば主催者側で宿泊所を紹介する。
- 17.ゼッケン 出場選手は、必ずゼッケンを縫い付けた柔道衣を着用のこと。



- (1) 布地は白地(晒・太綾) で書体は太いゴシックまたは明朝体とし、男子は黒字、女子は濃赤字。
- (2)サイズは縦 25 ~ 30 cm、横 30 ~ 35cm。
- (3)苗字(姓)は上側 2/3、所属の都道府県名は下側 1/3。
- (4)縫い付けの場所は後ろ襟から  $5\sim 10~{\rm cm}$ 、対角線にも強い糸で縫い付けること。

#### 18.集 合 写 真

申込時に提出のこと。



パンフレット掲載時に バランスを取るため、 左右と上部に余裕を 持たせること。

- (1)選手は柔道着を着用。
- (2)並びは左から 監督、取、受、出場選手所属の都道府県会長 の順。
- (3)立位、胸から上を撮影。
- (4)3MB 以上の JPG データで提出のこと。

#### 19.特 記 事 項

- (1)本大会では「脳震盪対応について | 平成 24 年 4 月 1 日付け全日本柔道連盟 通達(別添参照)を適用する。 なお、大会当日、「選手規程に関わる報告書(脳震盪対応について)」を提出
- (2)皮膚真菌症(トンズランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任に おいて必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手 については、迅速に医療機関において、的確な治療を行なうこと。もし、選 手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合も

#### 20.そ の 他

(1)参加者全員の傷害保険は主催者負担とする。

のこと。

- (2)競技会当日は健康保険証を持参すること。(写でも可)
- (3)負傷した者は直ちに大会救護係へ報告し、大会顧問医の診察を受け報告書 を提出すること。
- (4)当日大会で負傷して、やむを得ず病院等に搬送した場合、初診時費用は主 催者の日本柔道整復師会負担とする。この報告書の提出なき者は、すべて 自己負担とする。大会終了後は受け付けない。
- (5)出場者は、所管の教育委員会または在学校長等の承認および許可が必要な ところもあるので、遺漏のないようにすること。
- (6)審判員および委員係員など当会業務として本大会に招聘された者は、本会 規定に基づく役員に準ずる者(本会が役員に準ずる者として招聘した者) としての鉄道賃の額を支給する。

21.個人情報、肖像 参加申込用紙に記載された個人情報は、参加申込用紙の提出により、下記取り **権の取り扱いに** 扱いについての承諾をしたものとする。

ついて

- (1)大会中に撮影された写真、動画が大会プログラム、大会ホームページ等に 掲載される場合や柔道の普及活動に使用される場合がある。
- (2)報道機関等により、新聞、雑誌、テレビおよび関連ホームページ等に公開さ れる場合がある。
- (3)提出された個人情報については、上記目的以外に使用しない。

## 第13回日整全国少年柔道「形」競技会 競技順

## 予 選

順序		チーム		得点
1	福	岡	県	
2	高	知	県	
3	鳥	取	県	
4	鳥三	重	県	
5	岡	Щ	県	
6	佐	賀	県	
7	宮	城	県	
8	徳	島	県	
9	宮	崎	県	
10	長	野	県	
11	北	海	道	
12		_		

## Aブロック 第1試合場 Bブロック

#### 第2試合場

順序		チーム		得点
1	山		県	
2	島	根	県	
3	新	潟	県	
4	奈	良	県	
5	京	都	府	
6	福	井	県	
7	石	Ш	県	
8	兵	庫	県	
9	福	島	県	
10	群	馬	県	
11	東	京	都	
12	岩	手	県	

順序		チーム		得点
1	千	葉	県	
2	愛	媛	県	
3	神	奈 川	県	
4	大	阪	府	
5	長	崎	県	
6	愛 富	知	県	
7	富	山	県	
8	和	歌山	県	
9	秋	田	県	
10	茨	城	県	
11	栃	木	県	
12		_		

#### Cブロック 第3試合場 Dブロック 第4試合場

順序		チーム		得点
1	日	梨	県	
2	埼	玉	県	
3	日	形	県	
4	静	岡	県	
5	青	森	県	
6	大	分	県	
7	沖	縄	県	
8	香	JII	県	
9	岐	阜	県	
10	広	島	県	
11	滋	<u>賀</u> 本	県	
12	熊	本	県	

## 決 勝

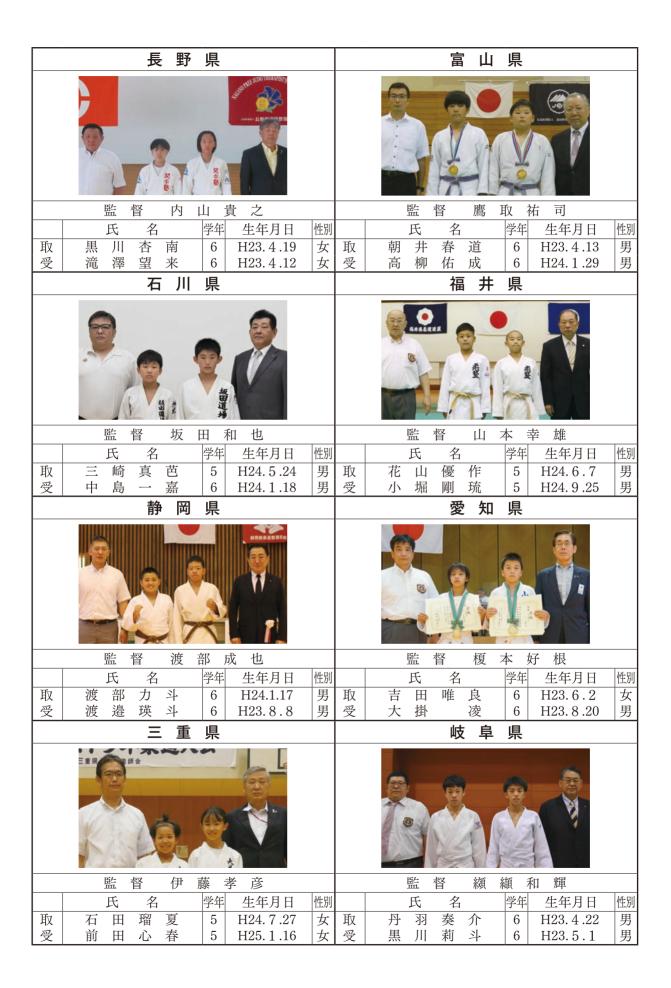
## 第1試合場

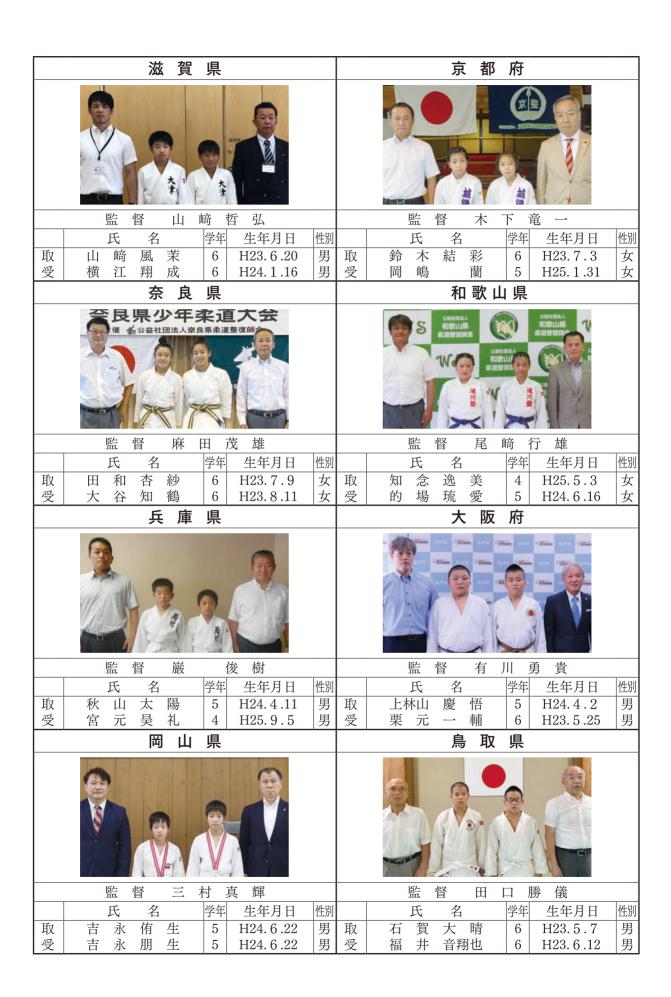
順序	チーム	得点
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		

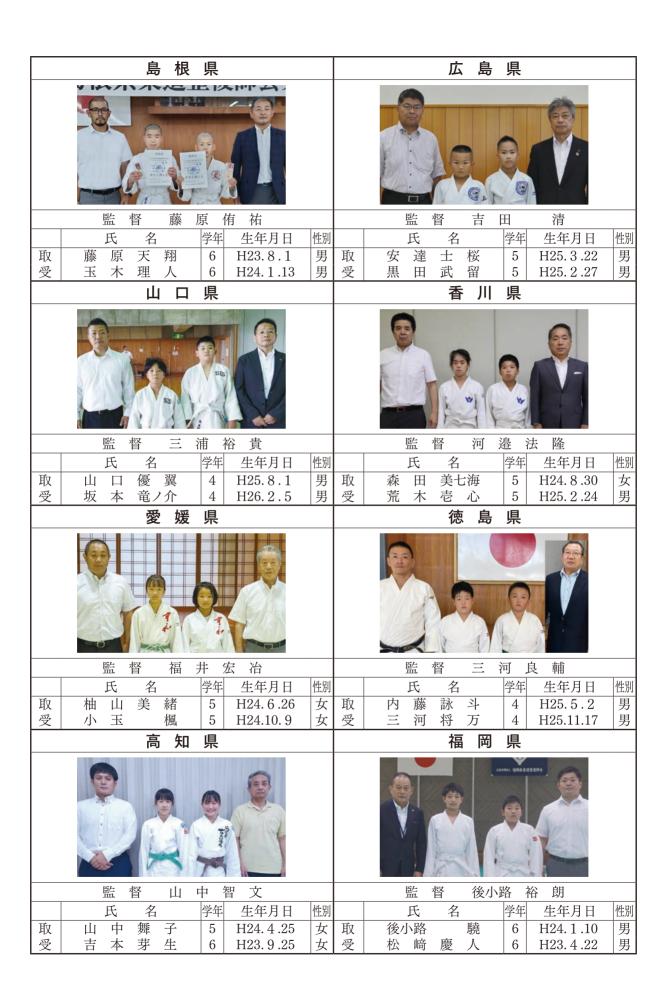
## 第13回日整全国少年柔道「形」競技会 出場者一覧

北海道	青 森 県
	旅游
監督     中澤伸       氏名     学年     生年月日     性別	監督     高谷     明       氏名     学年     生年月日     性別
取 田島春輝 6 H23.4.19 男 受 大場伶音 6 H23.10.6 男	取     佐藤里菜     5     H24.6.20     女       受神山咲七     5     H24.7.26     女
岩手県	宮城県
	ANA J.
監督     藤村幸司       氏名     学年     生年月日     性別	監督     加藤章     司       氏名     学年     生年月日     性別
取     藤村大空     6     H23.5.14     男       受     鬼同悠仁     5     H24.5.11     男	取     標本     麻     4     H25.11.14     女       受     山本     華     5     H24.4.26     女
秋 田 県	山形県
	26 Hills 19
監督 今立 孜	監督 細谷睦基
氏     名     学年     生年月日     性別       取     京     大輝     5     H24.10.7     男       平     A     A     A     B	氏     名     学年     生年月日     性別       取     笠     井     祈     6     H23.5.13     女
受     金     谷     塩     5     H24.12.12     男       福島県	受     熊     谷     俊     翔     6     H24.3.27       男 <b>茨</b> 城     県
監督鈴木則男	第 日整全国少年柔道大会 茨城県大会第 经全国少年柔道下形 競技会 茨城県大会 医
氏 名 学年 生年月日 性別	氏 名 学年 生年月日 性別
取     石澤 颯 輝     5     H24.7.9     男       受     中里 凛 花     5     H25.2.16     女	取     丸     山     ひかり     6     H23.5.1     女       受     細     島     脩     平     5     H24.8.6     男

栃 木 県	群馬県
監督 山口新二         氏名       学年 生年月日 性別	監督本多重雄       氏名
取     上 岡 瑞 貴     6     H23.9.7     男       受     五十嵐 琉 星     5     H24.8.21     男	取     佐藤 壱成     6     H23.6.1     男       受 齋藤 琉 偉 6     H23.5.30     男
埼玉県	千葉県
監督     武藤     論       氏名     学年     生年月日     性別       取 梶屋     心大朗     4     H25.10.31     男       受 朝倉     猪月     6     H23.9.26     女	監督 秋 津順子       氏名     学年 生年月日 性別       取命 木 莉代 6 H23.7.13 女役 田 伍 泉 6 H23.4.17 女
神奈川県	山 梨 県
日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日本 日本日	III III III III III III III III III II
監督     室田次朗       氏名     学年     生年月日     性別	監督     渡辺     秀樹       氏名     学年     生年月日     性別
取     小宮桃香     6     H23.11.18     女       受 平林空音     6     H23.7.12     男	取     山崎     紬     6     H23.10.2     女       受     畑野光利     6     H23.9.22     女
東京都	新潟県
監督藤中拓馬	監督長澤美希
氏 名 学年 生年月日 性別	氏 名 学年 生年月日 性別
取     岩本賢志     6     H23.4.11     男       受     岡本悠里     6     H23.4.16     女	取小林苺6H23.10.25女受池上しずく6H23.4.22女









## 第4回 全国柔道整復師高段者大会要項

**1.日 時** 令和5年11月19日(日)午前10時 開始

2.会 場 講道館

〒112-0003 東京都文京区春日1丁目16の30

3.主 催 公益社団法人日本柔道整復師会

4.後 援 公益財団法人講道館、公益財団法人全日本柔道連盟、

公益財団法人東京都柔道連盟、産経新聞社

**5.協 賛** 公益社団法人全国柔道整復学校協会、公益財団法人柔道整復研修試験財団、

一般社団法人日本柔道整復接骨医学会、日本柔道整復師協同組合

**6.参加資格** 下記(1)から(2)いずれも満たす者

(1)全日本柔道連盟に登録している公益社団法人日本柔道整復師会会員または 柔道整復師

(2)5段以上(女子は3段以上)の段別試合とする

**7.試 合 方 法** 個人試合

8.審 判 規 定 (1) 「講道館柔道試合審判規定」による

(2)試合時間は3分(ゴールデンスコア方式をとらない)

(3)試合場は50畳とする

(4)選手の体が床・机・椅子・掲示版等に触れそうな場合は「待て」をかける ものとする

(5)一人1試合、ただし出場者が奇数となった場合等、主催者(事業部)の判断で例外的な対応をとる場合あり

9.申込方法

(1)所定の参加申込書(エクセルファイル)により、所属の都道府県柔道整復師会経由で日本柔道整復師会あてメール(日整事業部:jigyo@shadan-nissei.or.jp)で申し込むこと(押印済みの原本は日整あて郵送のこと)

(2)日本柔道整復師会会員外の柔道整復師は、最寄の都道府県柔道整復師会をとおして申し込みをすること

(3)申し込み締切日は8月末日必着とする

(4)申込者多数となり大会運営上可能な範囲を超えた場合は、事前の予告なく、主催者(事業部)の判断で、申込受付を締め切る場合あり

10.表 彰 今大会優秀者

11.組 合 せ 年齢などを考慮して主催者(事業部)がこれを行う

12.そ の 他 (1)交通費、宿泊費は、出場者負担とする

(2)出場者の傷害保険は主催者負担とする

(3)試合当日は健康保険証を持参すること(写し可)

(4)負傷した者は直ちに救護係に報告し、大会顧問医の診察を受け、報告書を提出すること

(5)大会当日負傷して、やむを得ず病院等に搬送された場合、初診時費用は主催者負担とする。ただし、この報告書の提出なき者は、全額自己負担とする。大会終了後は受け付けない

(6)やむを得ず、出場者が欠席することとなった場合は、大会開始までに所属の都道府県柔道整復師会又は本人が選手係に届出ること

(7)試合時間に遅れた者は出場できないので注意のこと

## 第4回 全国柔道整復師高段者大会 組合せ

## 男子

#### 五段の部

後藤雄二(山形県) — 藤野信二(千葉県) 倉井康雄(栃木県) — 池内 崇(佐賀県) 刈屋 遵(栃木県) — 上野良知(茨城県) 北川 睦(埼玉県) — 湯田隆幸(茨城県) 藤井毅彦(広島県) — 南健一(石川県) 藤野信二(千葉県) — 青沼 守(東京都)

#### 六段の部

 青
 木
 竜
 也(茨城県)
 一
 市
 村
 安
 史(埼玉県)

 綿
 引
 徹(茨城県)
 一
 古
 谷
 富
 治(新潟県)

 原
 泰
 之(群馬県)
 一
 三
 並
 孝
 豪(岐阜県)

 塩
 谷
 健一郎(埼玉県)
 桑
 名
 和
 行(新潟県)

#### 七段の部

榎 本 好 根(愛知県) 一 髙 橋 洋 一(埼玉県)

## 女子

#### 五段の部

齋藤志織(東京都) — 新田 綾(群馬県)

## 日整全国少年柔道大会 栄光の記録

亘	年月日/会場	優	勝	莲	善優 朋	券	夸	<b>第 3 在</b>	Ĭ.	9	育 3 位	Ż
第1回	H. 4.10. 4 講 道 館	東	北	東	海 西	部	近		畿	中	関	東
第2回	H.5.10.3 講 道 館	近	畿	大		阪	北	海	道	北亻	言 越 西	部
第3回	H. 6.10. 2 講 道 館	北信越	西部	中	関	東	大		阪	東	京	A
第4回	H.7.10.15 講 道 館	大	阪	北信	言 越 西	音	北	海	道	北亻	言 越 東	部
第5回	H. 8.10.6 講 道 館	北信越	西部	北	海	道	南	関	東	九		州
第6回	H. 9.10.12 講 道 館	羽島柔道少	>年団 県)		町柔道福 井 県		岡(	山 錬 成岡 山 県	会)	北富士	柔道スポーツ 山 梨 県	少年団 )
第7回	H.10.10.11 講 道 館	東福岡柔道	1 教室	羽島	柔道少岐 阜 県	年 団	相武	館吉田海奈川県	直場	共栄	塾中田)富山県	直場
第8回	H.11.10.11 講 道 館	黒崎町柔道 (新 潟 リ	直連盟	一道	館田代東京A	道場	東福	岡道場報福 岡 県	牧室	大	石 道 愛 知 県	場
第9回	H.12.10.9 講 道 館	五條五大飢 (奈 良)	直道場	朝	飛 道神奈川県	場	正導	館米田大阪府	直場	黒崎	町柔道新潟県	連盟
第10回	H.13.10.8 講 道 館	愛 知	県	北	海	道	三	重	県	奈	良	県
第11回	H.14.10.14 講 道 館	福岡	県	長	野	県	神	奈 川	県	千	葉	県
第12回	H.15.10.13 講 道 館	岐 阜	県	愛	知	県	兵	庫	県	和	歌山	県
第13回	H.16.10.11 講 道 館	愛 知	県	奈	良	県	熊	本	県	宮	崎	県
第14回	H.17.10.10 講 道 館	兵 庫	県	広	島	県	神	奈 川	県	千	葉	県
第15回	H.18.10.9 講 道 館	奈 良	県	福	井	県	兵	庫	県	徳	島	県
第16回	H.19.10.8 講 道 館	宮 崎	県	大	阪	府	広	島	県	福	岡	県
第17回	H.20.10.13 講 道 館	神 奈 川	県	北	海	道	兵	庫	県	青	森	県
第18回	H.21.10.12 講 道 館	兵 庫	県	愛	知	県	神	奈 川	県	広	島	県
第19回	H.22.10.11 講 道 館	神 奈 川	県	奈	良	県	東	京	А	徳	島	県
第20回	H.23.10.10 講 道 館	神奈川	県	茨	城	県	Ξ	重	県	東	京	A
第21回	H. 24. 10. 8 講 道 館	茨 城	県	神	奈 川	県	京	都	府	大	阪	府
第22回	H.25.10.14 講 道 館	茨 城	県	愛	知	県	岐	阜	県	富	Щ	県
第23回	H.26.10.13 講 道 館	青 森	県	Щ		県	広	島	県	愛	知	県
第24回	H.27.10.12 講 道 館	千 葉	県	広	島	県	神	奈 川	県	兵	庫	県
第25回	H.28.10.9 講 道 館	千 葉	県	茨	城	県	東	京	A	大	阪	府
第26回	H. 29. 10. 8 講 道 館	愛 知	県	岐	阜	県	静	岡	県	熊	本	県
第27回	H. 30. 10. 7 講 道 館	兵 庫	県	神	奈 川	県	愛	媛	県	秋	田	県
第28回	R. 1.10.14 講 道 館				台風の	影響	のた	め中止		•		
第29回	R. 2.11.22 講 道 館	新	型コ	ロナり	ウイル	ス感	染拡	大防止	のた	: め中	止	
第30回	R. 3.11.21 講 道 館	兵 庫	県	千	葉	県	愛	知	県	三	重	県
第31回	R. 4.11.20 講 道 館	三 重	県	長	崎	県	広	島	県	宮	崎	県
第32回	R. 5.11.19 講 道 館											

## 日整全国柔道大会 栄光の記録

□	年月	日/会 場		優勝		準優勝		第三位			第三位	
						(青年の部	3)					
			関本	進(茨	城)	古関光正(宮	城)	川口良男(神经	奈川)		,	
<b>数1</b> 同	S.30.2.20	講道館				(壮年前期の	部)					
第1回	5.30. 4.20	再 炟 毘	髙嶋	道夫(富	山)	伊勢茂一(兵	庫)	二瓶英雄(北海	海道)			
						(壮年後期の	部)				/	
			田代	文衛(愛	知)	萩原広雄(兵	庫)	本部正雄(東	京)			
第2回	S. 53. 10. 28	講道館	南	関	東	北信越西	部	四	玉	北	関	東
第3回	S.54.9.1	京都旧武徳殿	北	信越西	部	東	北	南関	東	東	海 西	部
第4回	S.55.8.30	講道館	東	海 東	部	東	北	北信越西	部	西	東	京
第5回	S. 56. 10. 24	横浜文化体育館	九		州	大	阪	南関	東	北	関	東
第6回	S.57.9.18	愛知県スポーツ会館	東		京	九	州	東	北	東	海 東	部
第7回	S. 58. 11. 5	神戸市立中央体育館	東		北	東	京	北信越西	部	九		州
第8回	S. 59. 10. 27	講道館	東		北	東	京	北関	東	東	海 東	部
第9回	S. 60. 10. 26	新潟市鳥屋野総合体育館武道場	東		北	北 海	道	南関	東	東		京
第10回	S. 61. 10. 25	千葉県武道館	東		北	東	京	北関	東	東	海 東	部
第11回	S . 62. 10. 24	大阪市立修道館	東	海 東	部	東	京	東	北	九		州
第12回	S . 63. 10. 22	宮城県武道館	東	海 東	部	東	京	北信越西	部	大		阪
第13回	H. 元. 10. 28	京都市武道センター	近		畿	東	京	東海東	部	東		北
第14回	Н. 2.10.27	埼玉県立武道館	東	海 東	部	南 関	東	中 関	東	東	海 西	部
第15回	Н. 3.10.26	岡山県立武道館	東	海 東	部	北信越西	部	近	畿	東		北
(通算16回) 第 1 回	H. 4.10. 4	講道館	北	海	道	東	北	九	州			
(通算17回) 第2回	Н. 5.10. 3	講道館	東		北	東海東	部	東	京			
(通算18回) 第3回	Н. 6.10. 2	講道館	東	海 東	部	北海	道	東	北			
第19回	H. 7.10.15	講道館	東	海 東	部	東	京	九	州	北	海	道
第20回	Н. 8.10. 6	講道館	東	海 東	部	東	京	南関	東	九		州
第21回	Н. 9.10.12	講道館	東		京	南 関	東	東海東	部	北	信越西	百部
第22回	H. 10. 10. 11	講道館	東		京	北信越西	部	北関	東	南	関	東
第23回	H. 11. 10. 11	講道館	東		京	東海東	部	北信越西	部	東		北
第24回	Н. 12. 10. 9	講道館	東		京	北信越西	部	中 関	東	北	信越東	₹ 部
第25回	H. 13. 10. 8	講道館	東		京	中 関	東	近	畿	北	関	東
第26回	H. 14. 10. 14	講道館	東		京	東海東	部	大	阪	九		州
第27回	H. 15. 10. 13	講道館	大		阪	中 関	東	中	玉	九		州
第28回	Н. 16. 10. 11	講道館	北	信越西	部	九	州	東	北	北	関	東

旦	年月	日/	′会	場		優朋	券		準優	勝			第	三位			第三	三位	
第29回	H.17.10.10	講	道	館	九		州	中			国	北化	言越	西部	ßВ	北1	言越	西音	βA
第30回	H.18.10.9	講	道	館	大		阪	東			京	北	信力	越 西	部	九	ታ	N	Α
第31回	H.19.10.8	講	道	館	東		京	北	信越	東	部	大		坂	Α	中			国
第32回	H.20.10.13	講	道	館	東	京	Α	九			州	大			阪	北	信走	戊 迅	部
第33回	H.21.10.12	講	道	館	東	京	А	南	関	j	東	北	信力	越 兀	部	東	Ę	Ħ	В
第34回	H.22.10.11	講	道	館	北	信越直	西 部	東	京		Α	北	信力	越 東	部	南	B	[	東
第35回	H.23.10.10	講	道	館	東		京	北	信越南	西部	A	東	海	東	部	大			阪
第36回	H.24.10.8	講	道	館	北	信越	西 部	東	海	東	部	東	J	京	А	東	天	F	В
第37回	H. 25. 10. 14	講	道	館	近		畿	東			京	北作	言越	透西音	ßВ	北1	言越	西音	βA
第38回	H.26.10.13	講	道	館	南	関	東	北	信越	西	部	中		関	東	北	Ħ	芽	道
第39回	H.27.10.12	講	道	館	東		京	近			畿	北	信力	越 西	部	南	関	東	В
第40回	H.28.10.9	講	道	館	南	関	東	北	信越	西	部	北	Ī	對	東	中	厚	J	東
第41回	H. 29. 10. 8	講	道	館	南	関東	ŧΒ	近			畿	東	海	東	部	九			州
第42回	H. 30. 10. 7	講	道	館	近		畿	北	信越	西	部	東			北	北	厚	<b>5</b>	東
第43回	R. 1.10.14	講	道	館				台	風	り影	響	のた	こめ	中	止				
第44回	R. 2.11.22	講	道	館		新型:	コロ	ナゥ	ノイノ	レス	感	染払	よ 大	:防	止の	た	め「	h TF	1
第45回	R. 3.11.21	講	道	館		新型:	J D	ナゥ	ノイノ	レス	感	染払	よナ	で防	止の	た	め「	ÞТ	-
第46回	R. 4.11.20	講	道	館		新型:	J D	ナゥ	ノイノ	レス	感	染払	大大	防	止页	た	め「	ÞΨ	•

# 日整全国少年柔道「形」競技会 栄光の記録

口	年月	日/	′会	場	į	第1位			第2位			第3位			第4位	
第1回	H.23.10.10	講	道	館	宮	崎	県	神	奈 川	県	東	京	都	岡	Щ	県
第2回	H.24.10.8	講	道	館	愛	知	県	香	Щ	県	Ξ	重	県	岡	Щ	県
第3回	H.25.10.14	講	道	館	東	京	都	岡	Щ	県	福	井	県	三	重	県
第4回	H. 26. 10. 13	講	道	館	東	京	А	青	森	Α	兵	庫	県	岐	阜	県
第5回	H. 27. 10. 12	講	道	館	愛	知	県	香	Щ	県	北	海 道	А	静	岡	県
第6回	H.28.10.9	講	道	館	岐	阜	県	愛	知	県	神	奈 川	県	大	阪	府
第7回	H. 29. 10. 8	講	道	館	青	森	県	北	海道	A	岡	山	県	三	重	県
第8回	H. 30. 10. 7	講	道	館	兵	庫	県	青	森	県	神	奈 川	県	北	海 道	В
第9回	R. 1.10.14	講	道	館				台	風の景	彡響	のた	こめ中	止			
第10回	R. 2.11.22	講	道	館	亲	<b></b>	10;	ナウ	イルフ	、感	染护	太大防	止の	った	め中山	1
第11回	R. 3.11.21	講	道	館	兵	庫	県	岡	山	県	香	Щ	県	青	森	県
第12回	R. 4.11.20	講	道	館	兵	庫	県	岡	Щ	県	大	阪	府	千	葉	県
第13回	R. 5.11.19	講	道	館												

## 日整全国柔道大会「形」演武者

(敬称略・順不同)

			I	11.	(3×154	略・順个回
回	年 月 日	会 場	演	技者	( ) h	所 属
			(投 の 形)	(取) 蔦谷 正雄	(受) 高野 甚平	(東京都)
			(偽我流表形)	(捕) 伊東 清治	(受) 関口 敏雄	(東京都)
			(無想流之形)	井上清三郎	谷本 一一	(香川県)
			(香取神道流居合術)		杉野 嘉男	(神奈川県)
			(双水執流柔術腰廻之形)		佐藤昇一郎	(東京都)
第 1	S.30.2.20	講道館	(警視流拳法之形)	(捕) 東城福三郎	(受) 鈴木 鑠	(東京都)
直	5.30. 2.20		(真蔭流柔術之形)	(捕) 三上賢治郎	(受) 瀧沢常三郎	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)	(捕) 関根 源内	(受) 関根 英男	(東京都)
			(天神真揚流柔術之形)		(捕) 宮本 半蔵	(東京都)
					(受) 岩佐 之	(宮城県)
			(極 の 形)	(取) 前田 武郷	(受) 仙波 忠雄	(東京都)
			(古式の形)	(取) 黒須 春次	(受) 藤田 政信	(東京都)
第 2 回	S. 53. 10. 28	講道館	(投の形)(取)六段	渋谷 正久 (受)	五段 須藤 安通	(東京都)
卣	5.55.10.26	两 坦 昭	(古式の形) (取)八段	大沢貫一郎 (受)	七段 三浦 六郎	(東京都)
第 3 回	C E4 O 1	京都旧武徳殿	(投 の 形) (取) 六段	大槻 桝美 (受)	五段 三宅 博道	(京都府)
回	S.54.9.1	泉和口氏100敗	(古式の形) (取)八段	中村治一郎 (受)	八段 廣谷 正己	(京都府)
第	C FF 9 20	= 注	(投の形)(取)六段	六郷 浩庸 (受)	五段 岩崎 律義	(愛知県)
4 回	S.55.8.30	講 道 館	(極の形) (取)八段	渡辺利一郎 (受)	五段 鈴木 健一	(神奈川県)
第	C FC 10 04	横浜文化	(投の形) (取)四段	林 紀博 (受)	四段 山下三樹夫	(北海道)
第 5 回	S. 56. 10. 24	体 育 館	(古式の形) (取)八段	島谷 一美 (受)	六段 鈴木 荘士	(宮城県)
	0.55.0.10	愛 知 県	(投の形)(取)七段	加藤 亨 (受)	七段 武原 利雄	(大分県)
第 6 回	S. 57. 9.18	スポーツ会館	(古式の形) (取)八段	小島 吉雄 (受)	六段 稲木 博	(福井県)
	0 =0 11 =	神戸市立	(投の形)(取)五段	湯浅 光範 (受)	五段 石岡 順三	(広島県)
第 7 回	S. 58. 11. 5	中央体育館	(古式の形) (取)八段	湊 庄市 (受)	八段 原田 岩雄	(徳島県)
第 8			(極の形)(取)六段	高木 志行 (受)	六段 長ヶ部孔司	(東京都)
8 回	S. 59. 10. 27	講 道 館	(古式の形) (取)八段	伊藤 秋夫 (受)	八段 三浦 六郎	(東京都)
第 9		新潟市鳥谷野総	(投の形)(取)五段	伊東 祐男 (受)	五段 霜鳥 芳男	(新潟県)
9 回	S. 60. 10. 26	合体育館武道場	(古式の形) (取) 七段	勝山 清一 (受)	八段 久保 照夫	(富山県)
第			(投 の 形) (取) 八段	加藤 幸夫 (受)	六段 須賀 康明	(千葉県)
10	S. 61. 10. 25	千葉武道館	(古式の形) (取) 九段	鈴木 鳥松 (受)	七段 下野 努	(茨城県)
第		大阪市立	(極の形) (取) 六段	岩田 勝 (受)	五段 松下 倫久	(大阪府)
11 回	S . 62. 10. 24	修道館	(古式の形) (取)八段	中井 秀雄 (受)	八段 廣谷 正己	(京都府)
			(投裏の形) (取) 七段	工藤 兼雄 (受)	四段 工藤 克之	(秋田県)
第 12 回	S. 63. 10. 22	宮城県武道館	(古式の形) (取) 九段	島谷 一美 (受)	七段 鈴木 壮士	(宮城県)
		京 都 市	(五 の 形) (取) 八段	中井秀雄(受)	八段 廣谷 正己	(京都府)
第 13 回	H. 元. 10. 28	武道センター	(極 の 形) (取) 七段		六段 道家 勝昭	(京都府)
第		埼玉県立	(古式の形) (取) 七段	中野高男(受)	六段 村田 次郎	(埼玉県)
14回	H. 2.10.27	武道館	(極の形) (取) 七段	石田金次郎 (受)	七段 會田 俊雄	(埼玉県)
第			(極の形) (取)八段	佐藤 克己 (受)	七段坪井昇	(岡山県)
15	H. 3.10.26	岡山武道館	(起 倒 流) (取) 七段	内野 幸重 (受)	五段 大谷 崇正	(岡山県)
回			(極の形) (取) 七段	都築 茂 (受)		(東京都)
第 16	H. 4.10.4	講道館		(取)	七段 春日 邦人 免許 柴田 孝一	(水水部)
回	11. 4.10. 4	一种 但 路	(天神真揚流・投捨の形)	(収) (受)	柴田 孝和	(東京都)
第			(投 の 形) (取) 六段	田中 一郎 (受)	五段 下地 秀和	(東京都)
17回	H. 5.10.3	講 道 館	(五 の 形) (取) 八段	鈴木 義彦 (受)	八段 新岡 正三	(東京都)
第			(極 の 形) (取) 六段	篠原 範昭 (受)	七段 長ヶ部孔司	(東京都)
18	H. 6.10.2	講 道 館	(柔 の 形) (取) 六段	梅津勝子(受)	三段 川島 芳江	(東京都)
第			(投の形)(取)七段	英 道生 (受)	六段 斉藤 英男	(神奈川県)
1 19	H. 7.10.15	講 道 館	(古式の形) (取) 七段	中野高男(受)	七段 村田 次郎	(埼玉県)
回				吉田 正治 (受)	五段 相沢 克己	(千葉県)
第 20	Н. 8.10.6	講道館		(取)	八段 下野 努	(茨城県)
	11. 0.10. 0	一种 坦 昂	(古式の形)	(収) (受)	七段 鈴木 荘士	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )
第			(投 の 形) (取) 六段	荻野 和重 (受)	五段 荻野 義之	(埼玉県)
21	H. 9.10.12	講 道 館	(古式の形) (取) 七段		六段 前原 幸治	(東京都)
回				四年 音灯 (文)	八权 即原 干佰	(水水印)

	回	年月日	会		場					亩	扌	<b></b>	 者				所 属
1.   1.   1.   1.   1.   1.   1.   1.		1 /3 11				(料	<i>O</i>	形)						万段	田阜	隆行	
	22	H.10.10.11	講	道	館												
1	-																
	23	H.11.10.11	講	道	館												
1	_						10167		(4117)	山权	71	#/ <u></u>					
		H. 12, 10, 9	誰	渞	館	(柔	0)	形)									
						(古:	式の	形)	(取)	七段	林	岩男					
1.1.1.1.1.1		77 40 40 0	::He	226	٨٠٠				(取)								
1.1.1.1.1.1   1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1   1.1.1	25   回	H.13.10.8	講	追	館	(五.	0	形)	(取)	七段	松本	裕司	(受)		竹田		
	第	TT 14 10 14	⇒Hr	7-Y-	<i>\$</i> 22+	(投	0)	形)	(取)	七段	室田	晴康	(受)	五段	葉名原	兄 任	(北海道)
H. 15. 10. 13   講 月   野   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本	26	H.14.10.14	苒	坦	믬	(講道	直館語	<b>美身術</b>	) (取)	六段	酒井	義之	(受)	六段	中村	寿一	(静岡県)
1	第	II 15 10 19	±#:	一、	áx*÷	(柔	0)	形)	(取)	六段	大久	保達朗	(受)	五段	重松	哲夫	(福岡県)
1.16.10.11	27	H.15.10.13	苒	坦	耜	(五.	の	形)	(取)	六段	末永	明信	(受)	六段	神田	雅春	(富山県)
1		II 10 10 11	9#E	、呆	&±-	(投	0)	形)	(取)	六段	富田	康之	(受)	五段	前浜	忠成	(兵庫県)
1.17.10.10	28	H.16.10.11	神	坦	出	(古:	式の	形)	(取)	七段	齋藤	尚道	(受)	六段	奈良	<b>蜀英雄</b>	(青森県)
	第	II 17 10 10	≘推	''去	Set:	(投	0)	形)	(取)	五段	渡邉	勇次	(受)	五段	篠田	善晴	(岐阜県)
H. 18. 10. 9	回	H.17.10.10	神	坦	問	(固	の	形)	(取)	七段	山元	一孝	(受)	六段	奈須	開生	(宮崎県)
		Н 19 10 0	==	消	合合	(士:	t o	1137	(五年)	上郎	百田	昭土	(四)	五郎	小畑	四土	(  本工目 )
H. 19. 10. 8	回	11.10.10. 9	叶		EE												
		H 19 10 8	誰	渞	碹												
R	回	11.13.10. 0	h1.2.	, <u>e</u>	ДЦ												
日   日   日   日   日   日   日   日   日   日		H 20 10 13	誰	渞	館		の										
R	口	11.20.10.10	hi 2	~=	МП												
1		H. 21, 10, 12	誰	渞	館												
R	回	11.21.10.12	1-11-3	~_	ΔH	(固											
# H. 22. 10. 11																	
R						\ 護	身	術丿									
R		H. 22. 10. 11	講	道	館	(柔	Ø	形)									
第35 目 H. 23. 10. 10 目標       (五 の 形)       (取) 六段 森 正仁 (受) 五段 相羽 秀昭 (愛知県)         第35 目 H. 24. 10. 8																	
H. 23. 10. 10   講 道 館						(五.	0	形)									
H	第		::-H+	3.324	٨٠٠	(五	0)	形)									
H. 24. 10. 8   講   a fi   (投 の 形)   (取) 六段   室田   次財   (受) 二段   接升   次財   (研 奈川県)   (投 の 形)   (取) 二段   三村   真輝   (受) 二段   藤原   靖真   (岡山県)   (張 の 形)   (取) 五段   青木   保宏   (受) 二段   藤原   靖真   (岡山県)   (武 元 の 形)   (取) 五段   青木   保宏   (受) 二段   中村   太   (愛知県)   (古式 の 形)   (取) 二段   中澤 中   (受) 二段   中村   太   (愛知県)   (武 元 の 形)   (取) 二段   大段   大野   大野   大野   大野   大野   大野   大		H. 23. 10. 10	講	追	館	/ <del>-</del>		Tr'Z\									
第36日回       H. 24. 10. 8       講講 道 館       報子 (	<u> </u>					(采	(/)	形)	_								
H. 24. 10. 8   講 道 館	<b>全</b>					(投	0)	形)									
H. 25. 10. 14   # 道	36	H.24.10.8	講	道	館	(₹		TZ)	_								
# H. 25. 10. 14	回																
第 37 回回       H. 25. 10. 14 回回       講道       (国の形)(取)六段 夫馬喜久治(受)五段 春日井和幸(愛知県)       (愛知県)(取)六段 真中 進(受)五段 青木 竜也(茨城県)(取)五段 相羽 秀昭(受)六段 森 正仁(愛知県)(区)元段 赤本 千草(長野県)(国の形)(取) 四段 中山 智史(受) 四段 林 聖治(岐阜県)(国の形)(取)六段 阿部達夫(受)七段 難波 英樹(東京都)(五の形)(取)六段 山本幸雄(受)六段 川口 稔(福井県)(日式の形)(取)六段 山本幸雄(受)六段 川口 稔(福井県)(日式の形)(取)六段 藤崎 満(受)六段 妹尾 微(千葉県)(古式の形)(取)七段 藤川 進(受)六段 細貝 昭吾(群馬県)(田)名)(田) 七段 見原 道生(受)六段 甲斐 浩二(宮崎県)年間(国の形)(取)五段 内山 貴之(受)三段 尾崎 準(長野県)年間(国の形)(取)五段 内山 貴之(受)三段 尾崎 準(長野県)年間(国の形)(取)五段 内山 智史(受)四段 林 聖治(岐阜県)年間(日の形)(取)五段 内山 智史(受)四段 林 聖治(岐阜県)年間(日の形)(取)五段 中山 智史(受)五段 林 聖治(岐阜県)																	
H. 25. 10. 14   講 道 館	第																
R	37	H. 25. 10. 14	講	道	館	(四	V)	ハシノ	_								
第38 目 H. 26.10.13	<sup>[II]</sup>					(柔	0)	形)									
第 38 目 26.10.13 目標       1						(丞:	$\mathcal{O}$	形)									
H. 26. 10. 13   講 道 館	第																
第39 H. 27.10.12 講 道 館     (投 の 形) (取) 六段 藤崎 満 (受) 六段 妹尾 徹 (千葉県)       (投 の 形) (取) 六段 藤崎 満 (受) 六段 妹尾 徹 (千葉県)       (取) 七段 藤川 進 (受) 六段 細貝 昭吾 (群馬県)       (取) 七段 房原 道生 (受) 六段 甲斐 浩二 (宮崎県)       第40 H. 28.10.9 講 道 館     (投 の 形) (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)       (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第41 H. 29.10.8 講 道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第42 H. 30.10.7 講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	38	H. 26. 10. 13	講	道	館												
第39 回     H. 27. 10. 12 講 道 館     (投 の 形) (取) 六段 藤崎 満 (受) 六段 妹尾 徹 (千葉県)       (取) 七段 藤川 進 (受) 六段 細貝 昭吾 (群馬県)       (取) 七段 藤川 道 (で) 六段 細貝 昭吾 (群馬県)       (取) 七段 房原 道生 (受) 六段 甲斐 浩二 (宮崎県)       第40 回     (財 の 形) (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)       (固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第41 日 29. 10. 8 講 道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第42 日 30 10 7 講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	<u>    </u>																
第9日日     H. 27. 10. 12     講 道 館     (古式の形)     (取) 七段 藤川 進 (受) 六段 細貝 昭吾 (群馬県)       第0日日     H. 28. 10. 9日日     講 道 館 (世 の 形)     (取) 七段 見原 道生 (受) 六段 甲斐 浩二 (宮崎県)       第1日日     第1日日     (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)       第1日日     (国 の 形)     (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第2日日     日本 日	L.I .																
節     (日式の形)       (取) 七段 見原 道生     (受) 六段 甲斐 浩二 (宮崎県)       第 40 目 H. 28. 10. 9 調 道 館     (投 の 形) (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)       (固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第 41 日 29. 10. 8 講 道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第 42 日 30. 10. 7 講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	第   30	$\left[\begin{array}{cccc} H.27 & 10 & 12 \end{array}\right]$	瀟	渞	碹												
第     H. 28. 10. 9     講     道     館     (投 の 形) (取) 五段 内山 貴之 (受) 三段 尾崎 準 (長野県)       (固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第     41     H. 29. 10. 8     講     道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第     # 30. 10. 7     講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	🔟	11.210.12	нд,	<u>~=</u>	디	(古:	式の	形)									
40     H. 28. 10. 9     講     追     館     (固 の 形) (取) 四段 中山 智史 (受) 四段 林 聖治 (岐阜県)       第 41     H. 29. 10. 8     講     道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第 42     H 30 10 7     講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	第					(投	<i>Ø</i>	形)									
第41 日 29.10.8     講 道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)       第 日 30.10.7     講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	40	H. 28. 10. 9	講	道	館												
41 H. 29. 10. 8 講 道 館 (古式の形) (取) 七段 藤川 進 (受) 七段 細貝 昭吾 (群馬県)         第 H. 30. 10. 7 講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	第	** 00 15	3·#*	724-	Aut.												
第 H 30 10 7 講 道 館 (固 の 形) (取) 五段 中山 智史 (受) 五段 林 聖治 (岐阜県)	41	H. 29. 10. 8	講	道	館	(古	式の	形)	(取)	七段	滕川	進	(受)	七段	細貝	昭吾	(群馬県)
	第	Ц 20 10 7	誰	、煤	合合	(固	の	形)	(取)	五段	中山	智史	(受)	五段	林	聖治	(岐阜県)
		n. sv. 10. /	冊		日見								(受)				

## 日整全国柔道大会 功労表彰者氏名

(敬称略•順不同)

		しり入り	
回・年月日		氏 名	
Mr. F. I	滝沢 茂(東 北)	木暮 昌利(北 関 東) 田村 四郎(東 京) 望月 呀	快英(東海東部)
第7回	渡辺利一郎(南 関 東)	松下 倫久(大 阪) 工藤喜代廣(南 関 東) 石橋 島	見治(中 国)
(S.58.11.5)	宮本 隆(南関東)	武田 道昭(四 国) 栗山 昇(北信越東部) 上田 隆	隆三(東 京)
** 0 F	田村 彰国(北関東)	吉田 義正(東海東部) 関口 孝義(北 関 東) 早瀬 高	高行(東海東部)
第8回	加藤 幸夫(南関東)		司三(中 国)
(S. 59. 10. 27)	木村 良徳(東海西部)		保範(九 州)
第9回	佐藤 良夫(東 北)	大前 正行(東海西部) 吉田 公一(北関東) 岩井 克	記良(北信越西部)
(S. 60. 10. 26)	見田 宮三(東海東部)	水野 勝夫(北信越西部) 宗宮 市雄(東海西部)	
(3133133133)	北村 守(北海道)	高宮 廣(東 京) 鈴木 壮士(東 北) 安藤	茂(大 阪)
第10回	岩崎健二(東北)		国郎(大阪)
(S. 61. 10. 25)	新岡 正三(東 京)		三市(四国)
(5.01.10.20)	小野澤昭雄(東 京)		
	日野 暢也(北海道)	雑賀 昌盛(近 畿) 浅野 栄一(北信越東部) 田島 常	 
第11回	村山 良治(北信越東部)		預治(中国)
(S. 62. 10. 24)	八尋 力(近 畿)	到口 于为(/c /川/ /// / / / / / / / / / / / / / / /	RILL(1 EI)
	特別表彰	大芦 目到(小) 期 声)(10回)	
	特別衣彰     門屋 賢俉(北 海 道)	木暮 昌利(北 関 東)(10回) 蕪木 和雄(北信越東部) 外尾 真弘(北 海 道) 石川 裕	浴章(東海東部)
第12回	广座   賃借(北 海 垣)   斉藤   貢(東 北)		日早(泉海泉部) に蔵(大 阪)
(S. 63. 10. 22)	池内 博彦(中 関 東)	西原 一鏞(大 阪) 佐々木政彦(東 京) 河野	以 (人
	稲木 博(北信越西部)	西野 和弘(近 畿)	四(1 四)
	特別表彰	富岡 周三(中 国)(10回)	
   第13回	室田 晴康(北海道)		设彦(東海東部)
(H. 元. 10. 28)	英 道生(南関東)	坪井 昇(中 国) 武田 正(東 京) 橋詰	晟(四 国)
(11. )L. 10. 20)	飯塚 明(東 京)	清川 義郎(九 州) 神田 雅春(北信越西部)	成(四 四)
	特別表彰	佐藤 良夫(東 北)(10回) 滝沢 茂(東 北)(10	
第14回	付別茲彰	宮本 隆(南関東)(10回)	四)
(H. 2.10.27)	   大西 猛(北海道)		放朗(南関東)
(11. 2.10.21)	松江 隆(大 阪)	中西 敏昭(大 阪)	双奶(用 闲 水)
	特別表彰	松下 倫久(大 阪)(10回)	
第15回	井出 昌明(北 関 東)		馬男(中 関 東)
(H. 3.10.26)	藤崎満(南関東)		- 良(北信越西部)
(11. 3. 10. 20)	東 秀光(北信越西部)		子和(中 国)
	下野 努(中関東)	上條 信治(北信越西部) 小柴徳太郎(東海西部) 稿本	誠(東海東部)
第16回	中田喜代司(東海西部)	佐藤 通泰(中 国) 宮岡 健治(四 国) 大住	武(四 国)
(H. 4.10.4)	人藤 利喜(中 国)	石坂 修一(九 州)	
			ы \
第17回	特別表彰 倉井 洋治(北 関 東)	小野澤昭雄(東 京)(10回) 西原 一鏞(大 阪)(10 田中 登(南関東) 難波 英樹(東 京) 大森 勃	四 <i>)</i> 尽久(北信越東部)
(H. 5.10.3)			《久(北信越東部) 允雄(四 国)
	/FET FALM (세대중점마)	以中 元/多(不)呼[1] IP/ 例(上   日/K(F)   円/ 円/) 月	
第18回	特別表彰	石川 裕章(東海東部)(10回)	
(H. 6.10.2)	山口 正(東 京)	三並 良雄(東海西部) 池田 修平(北信越西部) 久保山	隆(九 州)
	At Til 士 w	ウォ	터 )
	特別表彰	宮本 隆(南 関 東)(15回) 富岡 周三(中 国)(15 佐々木政彦(中 関 東)(10回) 五月女欣也(北 関 東)(10	
第19回		佐々不政彦(中 闽 東)(10回) 五月女欣也(北 闽 東)(10 田中 俊彦(東海東部)(10回)	四 <i>)</i>
(H. 7.10.15)	   佐藤 武(北信越東部)	瀬尾 健次(東海東部) 千葉 覚貞(北海道) 畑中	稔(中 国)
(11. 7.10.13)	山下 武(近 畿)		(中 酉) E己(近 畿)
	江田 三男(南関東)	川瀬 泰司(中 国) 大本 広雄(北海道)	
	特別表彰	松下 倫久(大 阪)(15回) 飯塚 明(東 京)(10	同)
第20回	付別公毕	岩崎 健二(東 北)(10回)	i의 /
(H. 8.10.6)	大久保達朗(九 州)		青治(東海西部)
(11. 0.10. 0)	水元 一男(中 関 東)	吉田 新吾(大 阪) 橋本 昇(東 京)	4 151 (SIA-154 ET ER)
	特別表彰	雑賀   昌盛(近   畿)(10回)   松本   祐司(四   国)(10	
第21回	石田 雅明(東海東部)		四) <a href="#"></a>
(H. 9.10.12)	坂本 恒夫(東 京)	东西 (外美) (北 ) 海 (湖 ) 高 (北 ) 東	CME(LEI LEI)
	一次个 巨八(本 乐/	PETING INCTITATION AND	

回・年月日							氏	名							
四 平/1口		特別	表彰	佐藤	良夫(岩			(15回)							
		ניע פר	1X #/	難波	英樹(東			(10回)							
第22回	飯田 喜七	匕(岡	山)	石坂	秀司(長		野)	内	清治(周	10 児	島)	小椋	国吉(栃		木)
(H. 10. 10. 11)		召(東	京)	相馬	孝之(新		潟)	水野	進(青		窗)	宮本	隆弘(神	奈	
	手嶋新一郎	郎(福	窗)	平田	宏文(徳		島)								
		特別	表彰	英	道生(神	奈	川)	(10回)							
第23回	稲垣 智信	言(北海	道)	佐藤	太(秋		田)	石田会	定次郎(培	対	王)	會田	俊雄(埼		$\mathbb{\Xi})$
(H. 11. 10. 11)		夫(山	梨)	岩澤	勇治(静		岡)	山下	淳(ナ	7	阪)	神原	和成(広		島)
	重石 一	召(大	分)												
第24回		特別	表彰	滝沢	茂(青			(15回)	神田	雅春	(富	山) (	10回)		
(H. 12. 10. 9)	11.m2 T.m	n /		小竹	一良(富			(10回)	Anha et . / Ju	1.	÷.\	esta mor	<b>⇔</b> /□		H+\
(,	佐野 秀明	明(東	京)	玉川	雅淳(愛		知)	吉田	篤生(屿		阜)	磯田	實(兵		庫)
***OF		特別	表彰	富岡	周三(岡			(20回)	佐々木				15回)		
第25回	_1_399 4	<b>与</b> (#学	HE \	薄井	敏朗(千	*		(10回)		光雄 c			10回)		1117
(H. 13. 10. 8)		勻(群 奓(三	馬) 重)	久乗 渡辺	崇(神 剛(山	宗	川) 口)	加藤 富岡	勝範(親 利仁(香		潟) 川)	北浦	健司(石		Щ)
	伊滕 子片											m3 / (	10년)		
		行別	表彰	倉井 吉田	洋治(栃 新吾(大			(10回) (10回)		富夫 泰雄			10回) 10回)		
第26回	工藤 克素	之(秋	田)	山中	宏之(秋		田)	雨谷	紀雄(多		城)	狩野	浩一(群		馬)
(H. 14. 10. 14)		た(神 奈		綱井	照高(東		京)	松岡	慶樹(東		京)	吉井	利夫(東		京)
(11.11.10.11)		E(東	京)	西村	義人(東		京)	別所	道記(東		京)	星野	力(新		潟)
		之(静	岡)	諸山	和美(愛		知)	土屋	靖(和				, , , , , ,		
		特別	表彰	難波	英樹(東		京)	(15回)	田中	俊彦	(愛	知)(	15回)		
	佐藤 裕美	美(北海			祁孔司(山		形)	秋元	利幸(培		玉)	関根	正幸(埼		玉)
然の方向	海野 富力	夫(埼	玉)	斎藤	和成(千		葉)	安蒜	松市(升	<u>-</u>	葉)	小坂	敏幸(千		葉)
第27回 (H. 15. 10. 13)	前田 武田	昭(東	京)	宇佐美	美進三(東		京)	梅津	勝子(東	Į	京)	田中	一郎(東		京)
(H. 15. 10. 15)		茜(東	京)	高木	志行(東		京)	都築	茂(東		京)	池内	雅胤(東		京)
	高須賀靖彦		京)	今藤	邦宏(東		京)	高橋	久雄(東		京)	伊藤	満雄(東		京)
	山本 幸加	推(福	井)	篠田	善晴(岐		阜)	西尾	勝彦(র	Ř Ř	良)	山元	一孝(宮		崎)
		特別	表彰	英	道生(神					祐司			15回)		
<i>M</i>				稲垣	智信(北	海		(10回)		国吉			10回)		
第28回				岩澤	勇治(静			(10回)	関口	明	(埼	土)(	10回)		
(H. 16. 10. 11)	簗瀬 豊	豊(栃	*)	平尾 吉澤	良彦(滋 賢二(栃		(本)	(10回) 嶋村	和彦(郡	Y:	馬)	芹澤	秀史(神	た	1117
		豆(物 幸(石	木) 川)		月一(初) 卜通秋(福		井)	森	政彦(大		分)	广伊	%文(作	সং	7117
	/чш /ш-		表彰							昌盛		唐) (	15년)		
		行加	衣料	五月5 佐藤	大欣也(栃 太(秋			(15回) (10回)	相貝 橋本		(三		15回) 10回)		
				神原	和成(広			(10回)	何个	政人	· (	里八	10回/		
第29回	有馬 身	昇(秋	田)	大藤	忠昭(群		馬)	高橋	洋一(增	たゴ	玉)	須賀	康明(千		葉)
(H. 17. 10. 10)		一(愛	知)	紙谷	建生(愛		知)	黒氏	憲(愛		知)	渡邉	浩二(岐		阜)
		昭(大	阪)	平田	和義(大		阪)	尾高	博(同		山)	河野	誠(広		島)
	松井 清点	忠(広	島)	鎌倉	和広(香		Щ)	鈴木	孝年(愛	受	媛)				
		特別	表彰	久乗	崇(神	奈	Щ)	(10回)	伊藤	孝彦	(三	重)(	10回)		
第30回		<b>₩</b> / 1 →	島)	宇井	肇(栃		木)	渕辺	吉博(培		王)	村田	次郎(埼		王)
(H. 18. 10. 9)	宮嶋	釜(福			(100							No. VIII	marks from 7 t t	本	Щ)
(11.10.10.5)	吉田	≱(千	葉)	吉田	正治(千		葉)	斉藤	英男(神		Д[)	渡辺	勝男(神	711	ाउटा \
	吉田 考 竹野 敬治	≱(千 台(石	葉) 川)	吉田川口			葉) 井)	斉藤 森川	英男(和 雄策(山		川) 口)	渡辺 檜山	勝男(神尚浩(福	<i>/</i> /\	岡)
	吉田 考 竹野 敬治	孝(千 台(石 男(鹿 児	葉) 川) 島)	川口	正治(千 稔(福		井)	森川	雄策(山	1	口)	檜山	尚浩(福	<i>^</i> ,	叫 /
	吉田 考 竹野 敬治	≱(千 台(石	葉) 川) 島)	別所	正治(千 稔(福 道記(東		井)	森川 (10回)	雄策(山		口)	檜山			円
	吉田 考 竹野 敬治 林 岩身	学(千       台(石       男(鹿 児       特別	葉) 川) 島) 表彰	川口 別所 山下	正治(千 稔(福 道記(東 淳(大	\ <u></u>	井) 京) 阪)	森川 (10回) (10回)	雄策(山	和美	(愛	檜山 ————————————————————————————————————	尚浩(福 10回)		
第31回	吉田 表 竹野 敬流 林 岩身 佐々木辰な	Y       千         台(石       月         月(鹿       児         特別          推(北       海	葉) 川) 島) 表彰 道)	川口 別所 山下 中村	正治(千 稔(福 道記(東 淳(大 和志(北	海	井) 京) 阪道)	森川 (10回) (10回) 新井	雄策(山 諸山 博海(培	和美	口) (愛 玉)	<b>檜山</b> 知)( 佐々オ	尚浩(福 10回) 木和行(東		京)
	吉田 表	Y(千         台(石         B(鹿         B(鹿         特別         谁(新	葉川) 島) 表 道潟)	川 別 所 中 村 斉藤	正治(千福 道記(東 和志郎(長	海	井) 京阪道野)	森川 (10回) (10回) 新井 竹上	雄策(山 諸山 博海(培 勝(愛	和美	口) (愛 玉) 知)	檜山知)(佐々オ石津	尚浩(福 10回) 木和行(東 佳和(奈		京) 良)
第31回	吉田     表       竹野     敬治       林     岩野       佐々木長な     阿       秋山     啓二	学台用( 年) (千石) 在 (在) 在) 在) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	葉)       表   道   版)	川口 別所 山下 中村	正治(千 稔(福 道記(東 淳(大 和志(北	海	井) 京) 阪道)	森川 (10回) (10回) 新井	雄策(山 諸山 博海(培	和美	口) (愛 玉)	<b>檜山</b> 知)( 佐々オ	尚浩(福 10回) 木和行(東		京)
第31回	吉田     表       竹野     敬治       林     岩野       佐々木長な     阿       秋山     啓二	学(千石度 男) 推(新大福 推) 推(大福	葉川島     表     道潟阪岡	別山中斉告 牛島	正治(千 稔(木) 道記(東 木) 本志(北) 表 末(大)	海	井) 京阪道野阪 ()	森川 (10回) (10回) 新井 竹上 桂	雄策(山 諸山 博海(培 勝(愛 剛(大	和美	口) (愛 玉) 知) 阪)	檜山知)(佐々オ石中谷	尚浩(福 10回) 木和行(東 佳和(奈 弘(山		京) 良)
第31回 (H. 19. 10. 8)	吉田     表       竹野     敬治       林     岩野       佐々木長な     阿       秋山     啓二	学台用( 年) (千石) 在 (在) 在) 在) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本	葉川島     表     道潟阪岡	川 別山中斉集 岩下	正治(年祖) 道記(東大北長大和志郎夫) 富夫(長	海	井) 京阪道野阪 野)	森川 (10回) (10回) 新井 竹上 桂 (15回)	雄策(山 諸山 博海(培 勝(愛 剛(大	和美	口) (愛 玉) 知) 阪)	檜山知)(佐々オ石津	尚浩(福 10回) 木和行(東 佳和(奈 弘(山		京) 良)
第31回 (H. 19. 10. 8) 第32回	吉田     表別       休     本別       佐々木辰な阿部     公       秋山     哲し       本人     本日       秋山     哲し       本日     本日       本日<	Y       台月         推進       (七石庭 特 北新大福 特	葉)   高   表   道   版   尚   表	川 別山中斉牛 岩石	正治(年祖) 道。京志郎(大北長大) 長福 (本代北長大) 長福	海	井     京阪道野阪     野岡	森川 (10回) (10回) 新井 竹上 桂 (15回) (10回)	雄策(山 諸山 博海(培 勝(愛 剛(大	和美術を大名	口) (愛 玉) 阪) 阪)	檜山         知)(         佐々津         中谷         毎 道)(	尚浩(福 10回) 木和行(東 佳和(奈 弘(山 10回)		京) 良) 口)
第31回 (H. 19. 10. 8)	吉田     表	学(千石度 男) 推(新大福 推) 推(大福	葉)   高   表   道   版   尚   表	川 別山中斉集 岩下	正治(年祖) 道記(東大北長大和志郎夫) 富夫(長		井 京阪道野阪 野岡森 )	森川 (10回) (10回) 新井 竹上 桂 (15回) (10回) 成田	雄策(山 諸山 博海(培 勝(愛 剛(大	和美のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、一番のでは、	口) (愛 玉) 知) 阪)	檜山知)(佐々オ石中谷	尚浩(福 10回) 木和行(東 佳和(奈 弘(山		京) 良)

回・年月日	氏 名
四・平月日	
	特別表彰 難波 英樹(東 京)(20回) 稲垣 智信(北 海 道)(15回) 岩澤 勇治(静
第33回	嶋村 和彦(群 馬)(10回) 佐野 秀明(東 京)(10回)
(H.21.10.12)	市川 建(栃 木) 岡本 雅信(千 葉) 森澤 秀一(千 葉) 根岸 清道(神 奈川)
(11.21.10.12)	大澤 正英(山 梨) 立河 洋(東 京) 伊東 祐男(新 潟) 牛木 幹人(新 潟)
	小倉 弘行(石 川) 橋本 覚(三 重) 竹谷 俊幸(兵 庫) 坂本 慎吾(宮 崎)
	特別表彰 五月女欣也(栃 木)(20回) 髙橋 洋一(埼 玉)(10回)
第34回	丹尾 辰彦(茨 城) 新井 丈夫(埼 玉) 宮越 務(富 山) 山本 俊広(京 都)
(H. 22. 10. 11)	平野 相徳(和 歌 山) 正木 一将(和 歌 山) 小池 正人(大 阪) 藤原 澄男(岡 山)
	京
	特別表彰 薄井 敏朗(千 葉)(15回) 狩野 浩一(群 馬)(10回) 川口 稔(福 井)(10回) 森川 雄策(山 口)(10回)
第35回	
(H. 23. 10. 10)	工藤 渉(青 森) 一ツ柳 明(茨 城) 登本 茂芳(埼 玉) 渡邊 秀樹(山 梨)
(11.23.10.10)	加山 元政(東 京) 岩下 貴士(長 野) 高塚 剣(愛 知) 中井 孝好(三 重)
	三並 孝豪(岐 阜) 吉本 大輔(高 知) 小林 信哉(福 岡) 平山 隆裕(佐 賀)
	特別表彰 別所 道記(東 京)(15回) 黒氏 憲(愛 知)(10回) 鈴木 孝年(愛 媛)(10回)
第36回	
第36回 (H.24.10.8)	尚不   各九(ि 馬)   和台   古座(十 集)   単   耕作(神 景 川)   小川   尚り(神 景 川)   大村   昌弘(東 京)   岡本 栄治(東 京)   古谷   富治(新 潟)   小林   修(長 野)
(11.24.10.0)	河合 優(富 山) 西岡 正訓(三 重) 細野 勝己(岐 阜) 小田 剛(大 阪)
	茂木 春喜(高 知) 伊福 義雄(宮 崎)
	特別表彰 佐藤 裕美(北 海 道)(15回) 神原 和成(広 島)(15回)   桂 剛(大 阪)(10回) 中谷 弘(山 口)(10回)
	富岡 利仁(香 川)(10回)
第37回	新井 伸章(埼 玉) 髙橋 靖(埼 玉) 大友 隆雄(神 奈 川) 加藤 学(神 奈 川)
(H. 25. 10. 14)	坂本 周作(神 奈 川) 上本 英彦(東 京) 木目沢哲哉(東 京) 津久井佑隆(東 京)
	原 豊(東 京) 北村 公(新 潟) 榎本 好根(愛 知) 湊谷 知幹(京 都)
	黒田 善治(和歌山) 石居 謙二(大 阪) 古味 直憲(高 知) 重松 哲夫(福 岡)
	特別表彰 岩澤 勇治(静
第38回	北浦 健司(石 川)(10回) 篠田 善晴(岐 阜)(10回)
(H. 26. 10. 13)	高橋 一夫(北海道) 中澤 伸一(北海道) 徳留 義見(神奈川) 豊島 公(東 京)
	奥川 賢一(東 京) 城寳 忠信(石 川) 田中 寿人(石 川)
	特別表彰 小椋 国吉(栃木県)(15回) 岡本 雅信(千葉県)(10回)
	佐藤 克広(北海道) 和久 朋行(北海道) 大河原 孝(岩手県) 佐藤 昭彦(宮城県
第39回	妹尾   徹(千葉県) 松本 鉄雄(神奈川県) 杉本 秀人(東京都) 斉藤 文教(東京都
(H. 27. 10. 12)	村山 洗介(長 野 県) 一瀬 克紘(静 岡 県) 中山 智史(岐 阜 県) 大矢 八平(兵 庫 県
	玉山 晋治(大阪府) 樋口 真臣(大阪府)
	特別表彰 髙橋 洋一(埼 玉 県)(15回) 森川 雄策(山 口 県)(15回)
	岩下 貴士(長 野 県)(10回) 八本木通秋(福 井 県)(10回)
第40回	石田 雅明(愛 知 県)(10回)
(H.28.10.9)	筒井 寛幸(北海道) 松本 明(茨城道) 刈屋 遵(栃木県) 田島 隆行(群馬県
	渡邉 健司(千葉県) 松﨑 勝美(神奈川県) 渡邊 易彦(山梨都) 春日井和幸(愛知都
	札堂 勇(三重県) 片田 敏司(岐阜県) 多田 慎吾(香川県) 安東 鉄男(大分県
	特別表彰 嶋村 和彦(群 馬 県)(15 回) 檜山 尚浩(福 岡 県)(15 回)
Arte	山下 淳(大 阪 府)(15 回) 工藤 渉(青 森 県)(10 回)
第41回	吉本 大輔(高 知 県)(10 回)
(H. 29. 10. 8)	澤田 哲也(北海道) 金子 哲久(埼玉県) 井上 直哉(東京都) 和田 雅史(東京都)
	吉田 卓実(静 岡 県) 相羽 秀昭(愛 知 県) 馬場健太郎(熊 本 県)
	特別表彰 薄井 敏朗(千 葉 県)(20回) 桂 剛(大 阪 府)(15回)
等40回	平田 和義(大 阪 府)(15 回) 新井 伸章(埼 玉 県)(10 回)
第42回 (H. 30. 10. 7)	登本 茂芳(埼 玉 県)(10 回) 坂本 周作(神奈川県)(10 回)
(п. эо. 10. / )	斉藤 公志郎(長 野 県)(10 回) 湊谷 知幹(京 都 府)(10 回)
	古味 直憲(高 知 県)(10回)
	1

回・年月日			氏 名
	有櫛 裕樹(北海道)	木村	清徳(宮 城 県) 野田 康二(宮 城 県) 松田 幸泰(秋 田 県)
	高橋 喜久雄(山 形 県)	眞中	進(茨 城 県) 倉井 康雄(栃 木 県) 荻野 和重(埼 玉 県)
	村田 四郎(埼 玉 県)	室田	次朗(神奈川県) 渡辺 直也(山 梨 県) 内山 貴之(長 野 県)
	佐々木西盛(福 井 県)	佐藤	泰史(静 岡 県) 渡邊 正人(静 岡 県) 森 正仁(愛 知 県)
	羽田野 剛(愛知県)	川﨑	洋平(三 重 県) 日下部正樹(岐 阜 県) 渡邉 勇次(岐 阜 県)
第42回	久西 睦人(滋賀県)	杉尾	裕司(滋賀県) カンハーートルーフテレムンフ(京都府) 井上 彰二(京都府)
(H. 30. 10. 7)	大西 辰博(京都府)	梶谷	登(奈 良 県) 磯田 和伸(兵 庫 県) 伊藤 和仁(大 阪 府)
	田村 修(広島県)	若月	宏之(山 口 県) 山口 剛志(山 口 県) 河邉 法隆(香 川 県)
	大平 篤(香川県)	音泉	秀樹(香川県)沖 秀和(愛媛県)魚﨑陽一郎(愛媛県)
	亀岡 英仁(愛媛県)	堀	敏夫(徳 島 県) 永竿 茂男(大 分 県) 今村 昭紀(大 分 県)
	古澤 均(佐賀県)	兵動	信博(佐 賀 県) 清崎 威朗(熊 本 県) 林 岩宏(鹿児島県)
	特別表彰	宮本	隆弘(神奈川県)(15 回)
		根岸	清道(神奈川県)(10回) 田中 寿人(石川県)(10回)
		茂木	春喜(高 知 県)(10回)
第43回	工藤 重孝(北海道)	西尾	義裕(北 海 道) 葉名尻  亘(北 海 道) 渡部  康光(宮 城 県)
	相沢 寿(茨城県)	石井	洋(群 馬 県) 小野塚 弘(群 馬 県) 根岸 誉和(群 馬 県)
(R. 1.10.14)	渡辺 和洋(群 馬 県)	渡辺	良行(群 馬 県) 渡邉 公(千 葉 県) 清水 泰平(神奈川県)
	松村 直行(長 野 県)	浅井	友哉(愛 知 県) 古市 博己(三 重 県) 岡田 達也(京 都 府)
	木村 友慈(奈 良 県)	木村	正明(和歌山県) 山口 真一(大阪府) 田中 栄一(岡山県)
	福井 宏治(愛媛県)	見原	道生(宮 崎 県)

# 日 整 会 歌

作詞 永井敬士作曲 飯沼良雄



≒ H 至難の道を はるけき道は やわらの道に 学びの道に 共にたずさえ 先達の意気 とうとき技を われら日整 われら気高く 今日の栄を われら日整 整 会 作作 曲詞 歌 飯 永沼 井 仁に起っ 仁に起っ 仁に起っ 伝えたる 生をうけ 和を広げ うち立てし けわしくも 守るため 夢たくし たっとびて 歩み来て 良敬 世